

水南連区 地区防災計画



未来へ繋ぐ 若い力を地域防災に

令和6年10月策定
水南連区自治会

地区防災計画改訂記録一覧

	改訂年月	内容
1	令和 6年10月	初版策定
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		

<目次>

第1 地区防災計画本編

- 1 目的
- 2 基本方針
- 3 地域の災害特性
- 4 防災訓練等
- 5 防災備蓄資機材等
- 6 防災に関する課題
- 7 防災知識の普及啓発
- 8 避難所開設運営

第2 資料編

- 1 地域の災害特性
 - (1) 防災地区カルテ
 - (2) 土砂災害ハザードマップ
 - (3) 防災マップ
- 2 自主防災組織図
- 3 避難所
 - (1) 水南連区避難所共通ルール
 - (2) 避難所開設・運営役割分担表
 - (3) 水南小学校データ
 - (4) 水南公民館データ
 - (5) 市内指定緊急避難場所・指定避難所
- 4 防災備蓄倉庫一覧
 - (1) 倉庫No.1
 - (2) 倉庫No.2
- 5 街頭消火器配置図
- 6 家庭での備え

第1 地区防災計画本編

水南連区地区防災計画

1 目的

この計画は、水南連区における防災活動に必要なことを定め、地震その他の災害から生命、身体及び財産を保護するとともに被害の拡大防止を目的とします。

2 基本方針

- (1) 地域で助け合う「共助」の計画とします。(地区の災害危険性の理解、安否確認、避難方法・ルール、避難所開設運営を中心とした計画)
- (2) 災害発生時は、自分の身は自分で守る「自助」を基本とします。
- (3) 住民みんなで話し合い、地区防災計画の策定・修正に取り組めます。
- (4) 地区防災計画は無理せず策定し、徐々に拡充していきます。

3 地域の災害特性【資料編 防災地区カルテ参照】

(1) 風水害

風水害の避難所として、水南公民館が指定されている。

当連区は、大きな河川は有りませんが、多くの雨水が孫田川に注いでいます。昨今では、河川整備も進み、大きな浸水被害は無いのが現状ですが、土砂災害警戒区域に指定されている場所もあるなど、山の近く、麓にお住まいの住民からは、台風などの風水害、がけ崩れ等が心配ですとのお声をいただきます。

風水害の恐れのある地域住民は、情報収集に努め、町内役員や組長に報告をして、水南公民館に避難をお勧め致します。

避難に助けの必要な方は、町内役員や組長に連絡をお願い致します。

(2) 地震(大規模災害)

大規模災害の避難所(避難場所)としては、水南小学校体育館(小学校グラウンド)が指定されています。

水南連区の木造建物及び非木造建物の割合は、木造建物69.3%、非木造建物30.7%であり、新耐震基準以前(昭和55年以前)の木造建物は全建物の32.8%であり、瀬戸市全体の34.3%に比べて若干低くなっている状況です。

非木造建物(耐震性マンション等)は、地震による避難により、状況を踏まえて行動をすることを考慮されると良いと思われます。

(3) 人口

水南連区全体の65歳以上の人口比率が19.7%と、瀬戸市全体の23.3%と比べ3.6%低い。上松山町1丁目、西松山町1丁目・4丁目、西追分町等、65歳以上の人口比率が比較的高い地域があり、災害時には助け合い、声掛けが大事であると認識しなくてはならない。

4 防災訓練等

- (1) 瀬戸市総合防災訓練(例年11月第3日曜日)

瀬戸市が主催する防災訓練に参加する。

- (2) 水南連区地域防災訓練(9月第1日曜日を予定)

瀬戸市総合防災訓練を前に、様々な災害を想定した実践的な地域防災訓練(初期消火訓練、応急処置訓練、AED 操作訓練、防災資機材取扱訓練、防災資機材点検、情報収集訓練、土砂災害危険区域把握など)を行います。

- (3) 新防災人材育成研修会

新たに自主防災リーダー及び防火防災委員に委嘱された方を対象に、連区の防災についての取り組みなどの基礎研修を行う。

- (4) その他

消火器の取扱いや、避難訓練など実践的な訓練のみにとらわれることなく、図上訓練や、防災資機材点検、課題のあぶり出し、街頭消火器の点検、防災計画の見直しなど、あらゆる防災に対する取り組みが防災訓練であり、積極的に多様な訓練を取り入れるよう努める。また可能な限り、参加層(老若男女)、場所、季節、時間帯を変化させ、真に効果のある防災訓練となるよう工夫する。

5 防災備蓄資機材等

- (1) 地域の防災資機材について、防災・減災するためには「何が必要か」、「いくつ必要か」、「これは不必要では」、と常に意識することが重要であり、防災活動を行う上で私たちが本当に必要な資機材の種類、数量、維持管理方法、取扱方法、調達方法などを考える必要があります。地域防災訓練時や新防災人材育成研修会等において、防災資機材を1年に最低1回は、見直すよう努める。

- (2) 家庭内備蓄について、7日分以上(最低でも3日分)の食料や飲料水の備蓄を促進する。また、普段から購入している飲料水や食料品、生活必需品をうまく活用(ローリングストック)するよう心掛ける。

6 防災に関する課題

- (1) 土砂災害警戒区域に指定されるなど、急傾斜地が点在しており、土砂災害の発生するリスクがある。
- (2) 道路狭隘地区が多く存在しており、火災発生時の延焼拡大や避難行動、消火活動の支障となる危険性がある。
- (3) 避難時における、避難行動要支援者に対する支援体制の確立
- (4) 避難所開設・運営の実効性を高める訓練の実施
- (5) 防災意識の醸成(家庭内備蓄、非常持出品、家具転倒防止、感震ブレーカーの設置など)

7 防災知識の普及啓発

災害時の被害を最小限にするために、防災に関する正しい知識を身に付ける必要がある。そのために、あらゆる機会を捉え住民に知識や情報を伝える機会を増やすよう努める。また、住民も受け身でなく自ら積極的に知識や情報を身に付け発信側になるよう努める。

8 避難所開設運営

災害時に危険な場所にいる人は避難することが原則です。

しかし、避難所に行くことだけが避難することではありません。

「避難」とは「難」を「避ける」ことです。自宅が安全であれば避難所に行く必要はありません。特にペットを飼ってみえる方や高齢者、女性、子供のみえるご家庭など、避難所での生活よりも住み慣れた自宅避難の方がストレス無く生活できる場合が多いので、可能な限り在宅避難するよう日頃から食料や日用品など家庭内で防災備蓄品の準備をしておきましょう。

一方、避難所の開設運営は地元自治会（地元住民）を主体に、行政や施設関係者等と連携して、開設運営を致します。

なお、実際の災害時には、平常時では想定されないことが多く発生することが予想されるので避難所運営委員会を設置し、その都度問題に対する暫定ルールを作り柔軟に対応致します。平時から避難所開設運営における様々な課題を想定し、図上訓練等を通じ避難所開設運営要綱に反映するよう考慮していきたいと思ひます。

第2 資料編

資料1 地域の災害特性

防災地区カルテ

土砂災害ハザードマップ

防災マップ

【9-A】水南連区 社会条件

【連区の概要】

水南連区は瀬戸市の西部に位置している。連区内の多くは住宅地であるが、北側にまとまった樹林地が残されている。主要道路としては、中央部を南北に国道155号が通過している。また、鉄道は、愛知環状鉄道が南北に、名鉄瀬戸線が東西に、それぞれ通過し、交差する愛知環状鉄道の瀬戸市駅・名鉄の新瀬戸駅は瀬戸市の玄関口となっており、商業施設や病院などの集積がみられる。

水南連区



【人口および世帯数】

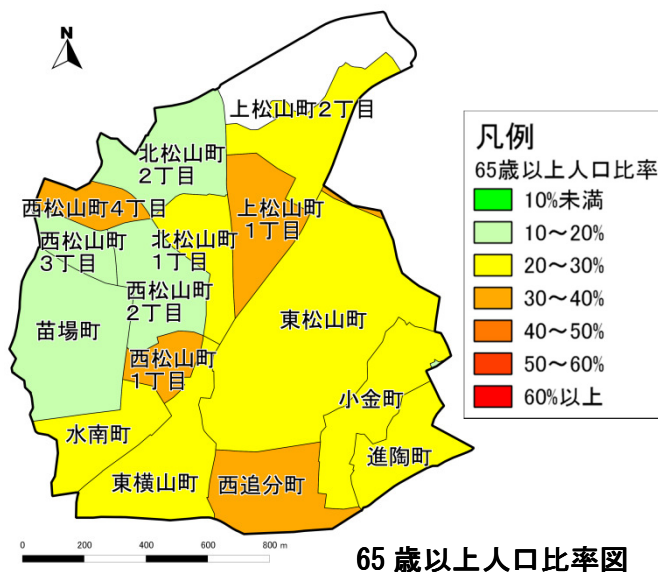
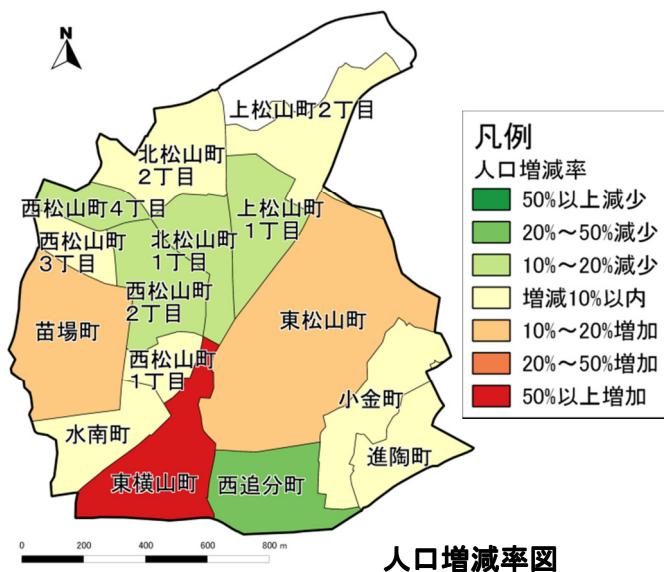
平成12年から平成22年までの10年間で、水南連区全体の人口は10,812人から11,027人と2.0%増加し、東横山町、東松山町および苗場町では人口が増加傾向であるものの、西追分町、上松山町1丁目、北松山町1丁目、西松山町2丁目および4丁目などで減少傾向であったため、連区全体では微増であった。また世帯数は3,820世帯から4,133世帯と8.2%増加している。

水南連区全体の65歳以上人口比率が19.7%と、瀬戸市全体の23.3%と比べて3.6%低い。上松山町1丁目、西松山町1丁目・4丁目、西追分町など、65歳以上人口比率が比較的高い地域がある。

階層別人口構成

年代	人口	構成比
0～14歳	1,649人	15.0%
15～64歳	7,165人	65.2%
65歳以上	2,168人	19.7%
区分不明	45人	-
連区内人口	11,027人	

※平成22年国勢調査結果より



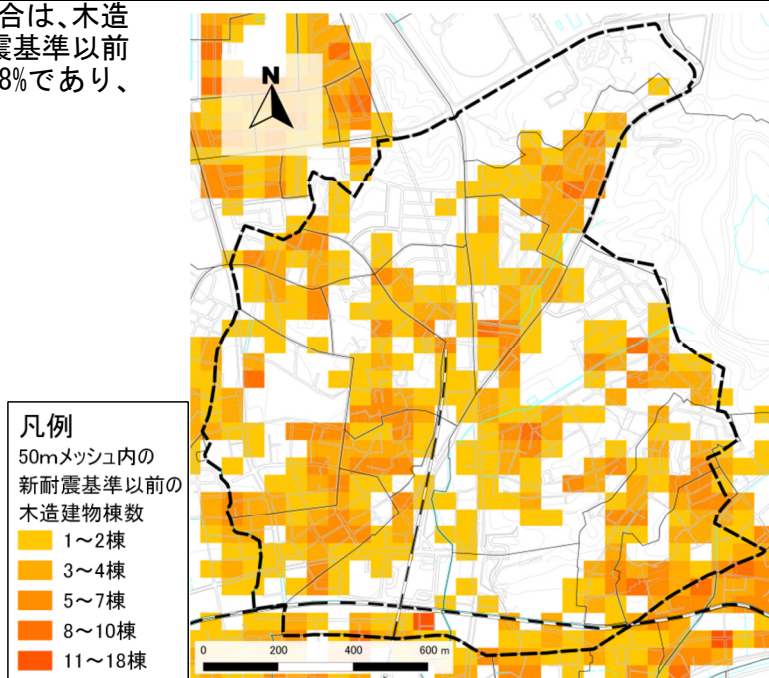
【建物】

水南連区の木造建物および非木造建物の割合は、木造建物69.3%、非木造建物30.7%である。新耐震基準以前（昭和55年以前）の木造建物は全建物の32.8%であり、瀬戸市全体の34.3%に比べて若干低い。

木造・非木造構成

	建築年	棟数	構成比
木造	S35年以前	342棟	10.9%
	S36～55年	689棟	21.9%
	S56年以降	1,147棟	36.5%
	計	2,178棟	69.3%
非木造	S45年以前	217棟	6.9%
	S46～55年	225棟	7.2%
	S56年以降	523棟	16.6%
	計	965棟	30.7%
連区内棟数		3,143棟	100.0%

※平成23年度都市計画基礎調査
建物利用現況図をもとに集計



【9-B】水南連区 水害および土砂災害

- 連区北部に土砂災害特別警戒区域および土砂災害警戒区域が存在する。
- 連区北部に風水害時の避難所までの距離が離れている地域が存在する。

【水害および土砂災害箇所】

水南連区では、浸水想定区域は設定されておらず、近年大規模な水害は発生していない。

上松山町1丁目・2丁目には土砂災害特別警戒区域（急傾斜地の崩壊）および土砂災害警戒区域（急傾斜地の崩壊）が指定されている箇所があるほか、愛知環状鉄道よりも東側の連区内では急傾斜地崩壊危険箇所が散在している。

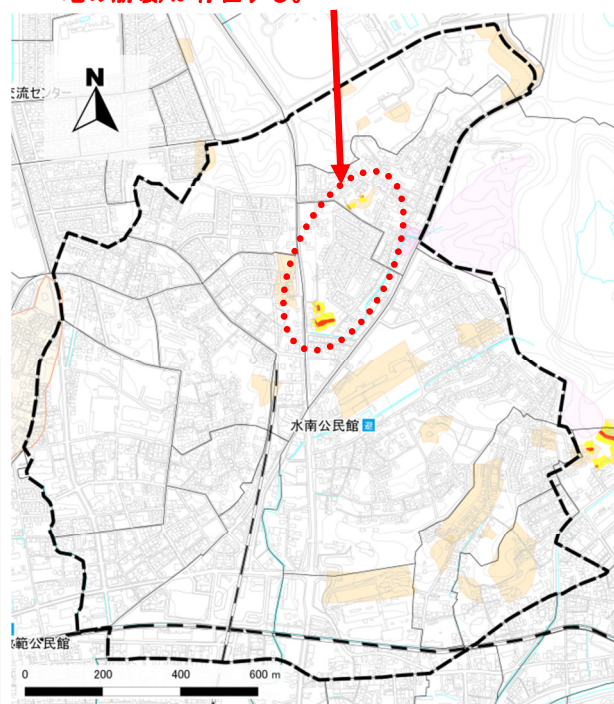
土砂災害警戒区域内にある建物棟数

急傾斜地の崩壊	4棟
特別警戒区域	4棟
警戒区域	0棟

凡例

- 風水害避難所
- 土砂災害情報
 - 急傾斜地の崩壊（特別警戒区域）
 - 土石流（特別警戒区域）
 - 急傾斜地の崩壊（警戒区域）
 - 土石流（警戒区域）
 - 土石流危険渓流
 - 土石流危険渓流による危険区域
 - 急傾斜地崩壊危険箇所
 - 地すべり危険箇所
 - 既往水害（東海豪雨）

上松山町1丁目・2丁目では土砂災害特別警戒区域（急傾斜地の崩壊）および土砂災害警戒区域（急傾斜地の崩壊）が存在する。



水害・土砂災害危険度図

【風水害時の避難所および緊急避難場所】

水南連区では水南公民館が風水害時の避難所・緊急避難場所として指定されている。

近隣連区の避難所も含めると、上松山町2丁目の一部にて、避難所までの距離が700m以上離れている地域が存在する。風水害時の避難所への近接性が良くないことを周知するとともに、早めの避難を促すなど、避難体制を整える必要がある。

風水害時の避難所・緊急避難場所一覧

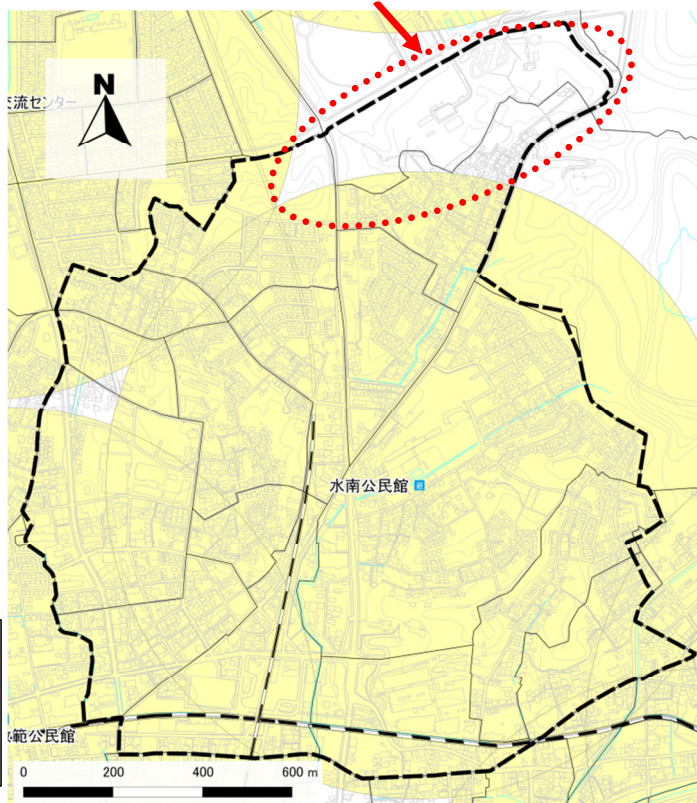
緊急避難場所・避難所	収容定員（目安）		
	長期	初期	直後
水南公民館	40人	75人	125人
效範公民館【效範連区】	80人	160人	265人
水野公民館【水野連区】	75人	150人	245人
西陵地域交流センター【西陵連区】	95人	190人	305人

※地域防災計画より

凡例

- 避難所・緊急避難場所（風水害）
- 緊急避難場所 兼 避難所
- 避難所等からの対象範囲（同心円）
- 避難所から700mの範囲

上松山町2丁目にて避難所まで700m以上離れている地域が存在する。



風水害時の避難所・緊急避難場所の対象範囲図

【9-C】水南連区 地震災害

- 連区中央部に液状化の可能性が高い地域が存在する。
- 連区のほぼ全域にて近隣に地震時の避難所が存在するが、幅員が狭く傾斜が大きい道路が多く、円滑な避難が困難となる可能性がある。

【建物被害および液状化】

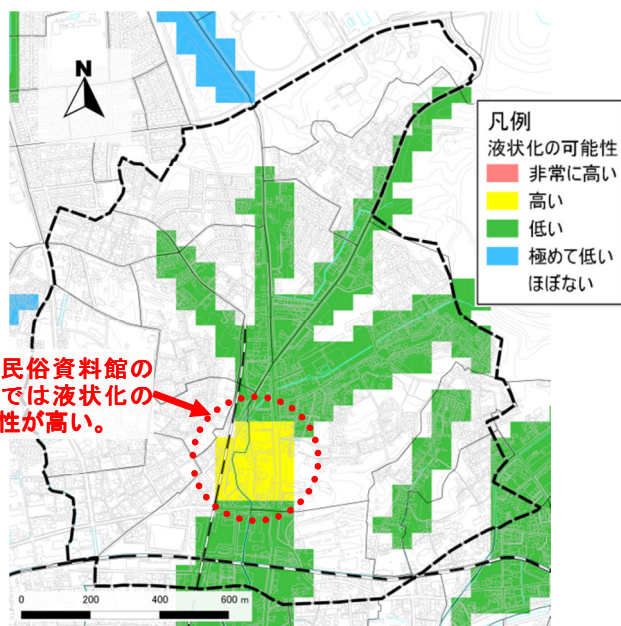
(1) 建物被害について

水南連区は全域にて、耐震性の低い建物が倒壊する危険性がある。倒壊の割合がやや高い地域は、連区の南部に点在している。

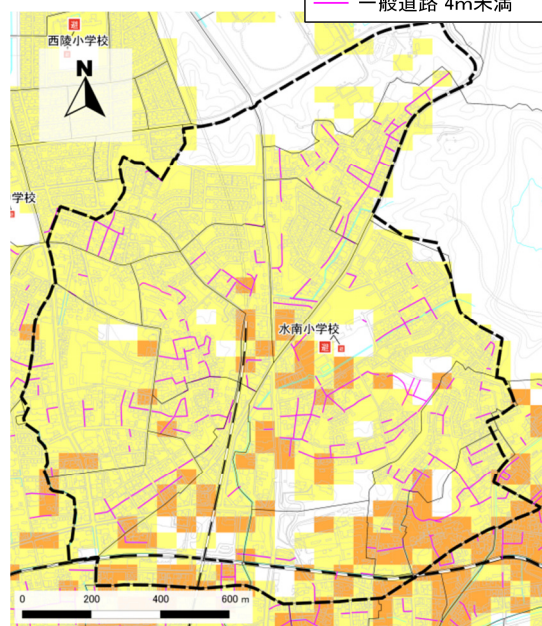
(2) 液状化について

液状化の可能性のある地域は、主に孫田川とその支流によって形成された沖積低地（谷底平野）に分布している。このうち、歴史民俗資料館の西側では液状化の可能性が高い。

凡例
耐震性の低い建物が倒壊する割合
■ 高い
■ やや高い
■ 低い
■ ほぼない
道路情報
— 一般道路 4m未満



液状化危険度図



建物(木造および非木造)倒壊危険度図

【地震時の避難所および緊急避難場所】

水南連区では、地震時の避難所および緊急避難場所として水南小学校が指定されている。近隣連区の避難所なども含めて、連区のほぼ全域において、700m以内に避難所もしくは緊急避難場所が存在する。

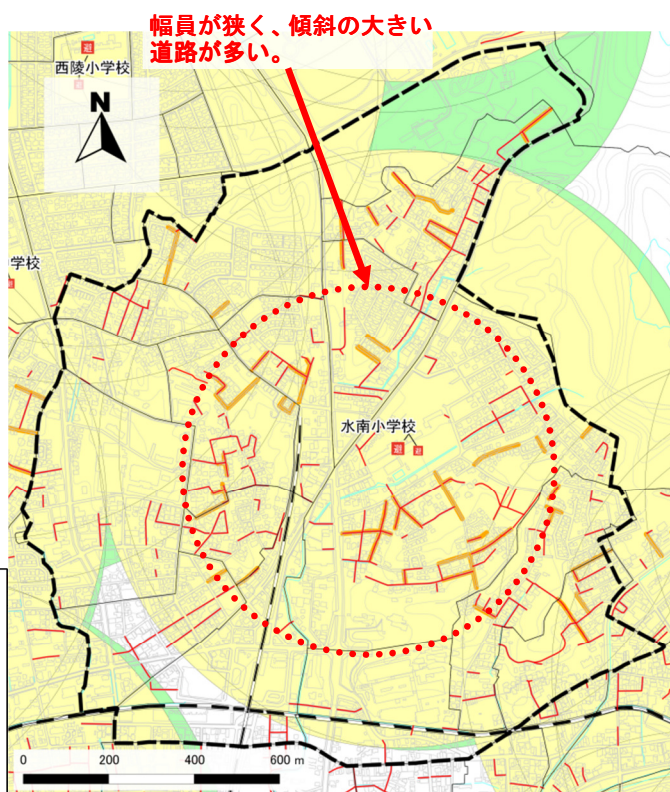
水南小学校の周辺は幅員が狭く、傾斜が急な道路が多いため、円滑な避難が困難となる可能性がある。

地震時の避難所・緊急避難場所一覧

緊急避難場所	避難所	収容定員(目安)		
		長期	初期	直後
水南小学校(運動場)	水南小学校	95人	190人	305人
效範小学校(運動場) 【效範連区】	效範小学校 【效範連区】	95人	195人	315人
南山中学校(運動場) 【西陵連区】	南山中学校 【西陵連区】	280人	565人	915人
本山中学校(運動場) 【道泉連区】	本山中学校 【道泉連区】	265人	535人	870人

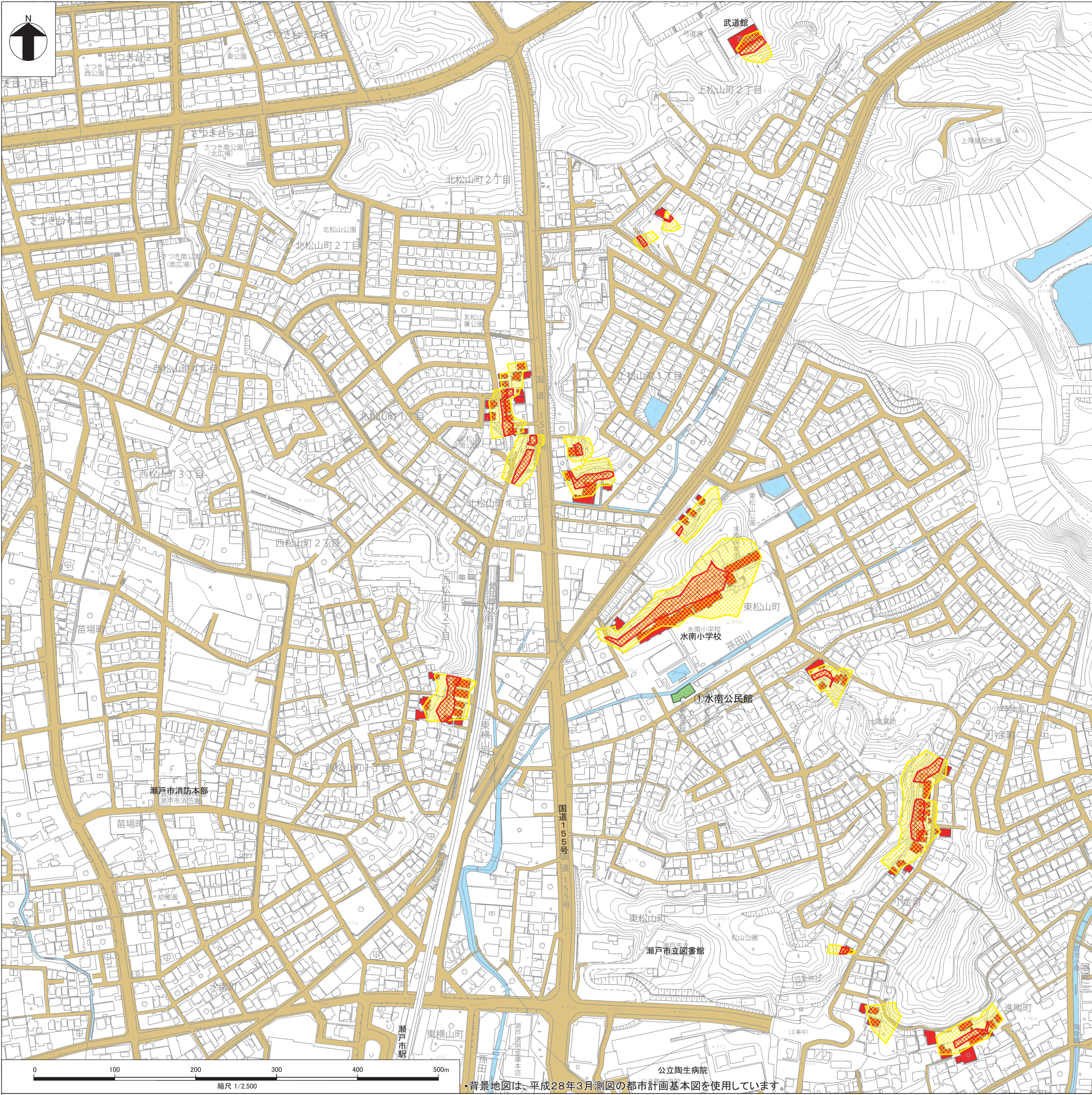
※地域防災計画より

凡例
避難所・緊急避難場所(地震)
■ 避難所
■ 緊急避難場所
避難所等からの対象範囲(同心円)
■ 避難所から700mの範囲
■ 緊急避難場所から700mの範囲
道路情報
— 道路傾斜 10度以上
— 道路幅員 4m未満



地震時の避難所・緊急避難場所の対象範囲図

瀬戸市土砂災害ハザードマップ＜14 水南連区＞



平常時の心得

＜災害に対する日頃の心得＞

- ①家族で、災害時の連絡先、避難所および避難経路を確認しておきましょう。
- ②非常時の持出品を準備しておきましょう。
- ③日頃から災害情報に気を配るとともに、緊急時の情報の入手先を確認しておきましょう。

＜避難する時の留意事項＞

- ①避難する前に、親戚や知人などに避難する旨を連絡しておきましょう。
- ②避難するときは、動きやすい格好で2人以上で避難を心がけましょう。
- ③お年寄りや小さなお子さん、身体の不自由な方などは、早めの避難を心がけましょう。また、隣近所の方は避難に協力しましょう。

＜わが家の防災メモ＞

避難所	
緊急連絡先	

◆非常持出品チェックリスト（飲料水・非常食は7日分）

1. 懐中電灯＋予備乾電池	5. 貴重品
2. 飲料水	6. 救急用品・常備薬
3. 非常食	7. 衣類・下着類・タオル
4. 携帯電話	8. 保険証
※その他	

（記入例）わが家の避難経路

地図上の表示

土砂災害危険箇所

- 土砂災害警戒区域（土砂災害のおそれのある区域）
- 土砂災害特別警戒区域（建築物に損壊が生じ、住人に著しい危害が生じるおそれのある区域）

※急傾斜地（かけ崩れ）、土石流、地すべり箇所共通表示

※土砂災害防止法（略称）に基づき指定された区域のみを明示しており、その他の場所でも土砂災害の危険箇所があります。最新情報は、マップあいち（愛知県ホームページ）で確認してください。

現況道路 河川・水路

避難所

土砂災害により被害のおそれのある人家

雨量観測局

緊急時の行動

いつ避難するの？

土砂災害は大雨によって起こりやすくなります。大雨が降りそうときは、自主的に避難することが大切です。

お近くの雨量観測局（瀬戸、品野）の、時間雨量が2.0mm以上、または連続雨量が10.0mm以上になると、土砂災害の危険性が高くなりますので、これを目安として自主的に避難してください。

なお、大雨になりそうな場合は、お近くの雨量観測局の情報やテレビ・ラジオの気象情報に注意するよう心がけてください。

こんな前ぶれに注意！！

土石流

山鳴りがする
雨が降り続けているのに川の水位が急激に上がる
川が濁ったり、流れが滞ったりする

がけ崩れ

斜面にひび割れ、変形が起きる
斜面から出る水が濁る
地下水や湧水が止まる
小石が落ちてくる

地すべり

地面にひび割れやズレが生じる
井戸や家の水が濁る
斜面から水が湧き出す
池や沼の水の量が急に変わる

＜近くの避難所（風水害）＞				＜災害時の防災関係機関＞			
チェック	番号	名称	所在地	名称	電話番号	所在地	名称
☐	①	水南公民館	瀬戸市東松山町154	瀬戸市役所	0561-82-7111	瀬戸市追分町64-1	公立陶生病院
☐	—	道泉地域交流センター	瀬戸市道泉町53-5	瀬戸市消防本部	119	瀬戸市苗場町101	中部電力パワーグリッド株式会社東営業所
☐				瀬戸警察署	110	瀬戸市原山町1-2	東邦ガス株式会社緊急保安センター
				愛知県瀬戸保健所	0561-82-2196	瀬戸市見付町38-1	NTT西日本名古屋支店故障受付センター
				愛知県尾張建設事務所	052-961-7211	名古屋市中区三の丸2-6-1	

※避難所に関する問合せ先 瀬戸市役所 危機管理課 0561-82-7111
市内全域で相当な被害が予測される場合等には、各小中学校体育館も避難所として開設される場合があります。

※土砂災害警戒・特別警戒区域は、愛知県建設局砂防課にて提供しているものです。
※土砂災害警戒・特別警戒区域は、令和2年3月27日までに告示されたものです。

※このマップに関する問合せ先 瀬戸市役所 維持管理課 0561-82-7111

令和3年3月更新, 令和2年3月更新, 平成30年3月更新, 平成28年3月更新, 平成27年3月更新, 平成26年3月更新, 平成21年7月作成

水南連区防災マップ製作意図

水南連区自治会

水南連区自治会は、各町内会の組単位でのきめ細かい防災・避難マップの製作を主とし、水南連区の避難場所(水南小学校グランド・水南小学校体育館)への地域住民の安全な避難が誘導できる様なマップ作りを目指しています。

- 1 各組単位での住宅地図の中に、一時集合場所の決定・安全な避難経路の確認
万一の火災に対応すべく各町内にある街頭消火器の位置の確認情報を書き込みます。
- 2 防災マップを使用しての避難路は、連区全体の地図に落とし込む。

各組長さん(担当者)は、自分の組の住民の安否確認が安易に出来るようにチェックリストを、作成する必要があります。

(各組ごとの防災マップで安否を確認する。)

訓練時には、要介護者・障害者・高齢者などに参加意思の有無を事前に情報として頂く必要があります。(個人情報保護法により一般の人には分らないため)

又、参加希望者には補助協力者が必要となり対応を検討しなければなりません。

実際、災害が有れば各組長さん(担当者)は、個人情報に関わらず全世帯者の安否確認(声かけ)を行う必要があると思いますし、被災者救助時には誰とか言わず周りの人々の協力要請を行い対処することが第一です。

その時に協力要請を求める発声者が重要なポイントになると思います。

発声者を中心に共助を行う事が被災者の早急な救助になるとおもわれます。

尚、防災マップは毎年更新を行い最新の情報を提供できるように努めなければなりません。

防災マップに関する取り組み

水南連区自治会

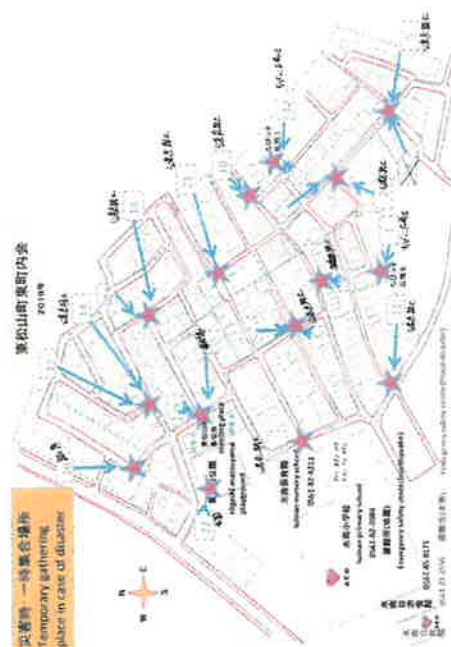
1 防災マップ作製の意図

水南連区自治会は、各町内会の組単位でのきめ細かい防災・避難マップの作製を主とし、水南連区の避難場所(水南小学校グラウンド・体育館)への地域住民の安全な避難が出来る様なマップ作りを目指しています。

2 マップ作成の地域の方の関わり方

本年度各町内会長・組長さんに防災マップ作製資料の協力を、お願いしました。各町内・各組の一時集合場所の選定・町内組割地図の確認・各組の世帯地図・消火器場所の確認及び、安全な避難路の選定確認を、資料としてお願いした。





番号	設置場所	設置場所	番号	設置場所	設置場所	設置場所
13	348	大北西緑地 第1	111	155-27	蓮沼毛小児童館	赤松
14	279	栗本で 南側	112	155-28	中田緑地 第2小児童館	白河
15	339-1	河野緑地 本	114	155-30	榎谷緑地 第2小児童館	榎谷
64	P57	野口緑地 南端	119	273-A	加藤 茂宅 北側	白河
65	350	新田大緑地 南	120	343-2	高橋 久宅 南側	榎谷
66	335-4	村松緑地 南	121	352	さびに広場	榎谷
94	238-2	水原緑地				



4. どのように使うのか

組長さんは、防災マップを使用して一時集合場所に集合した世帯、白いタオルを掲示した世帯を確認して、訓練指標集計用紙に記入します。

一時集合場所から避難場所への避難時には、防災マップに記載された避難ルートを確認して、安全に避難できるように各自が努める。

避難場所に到着したら、訓練指標集計用紙を町内会長に提出します。



5 今後、マップはどのようにしていくのか

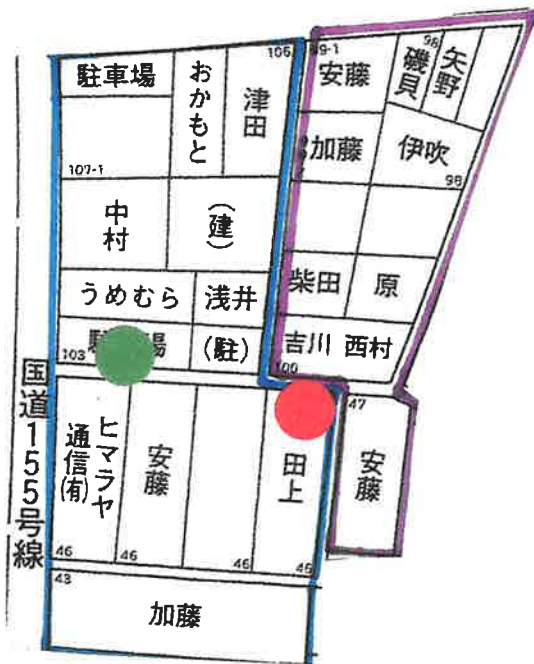
各組長さんは、防災マップを次年度の組長さんに引き継ぎ、毎年1回は見直しを行う事により、防災マップの内容が更新でき、変化にも対応できると思います。

6 今後の課題

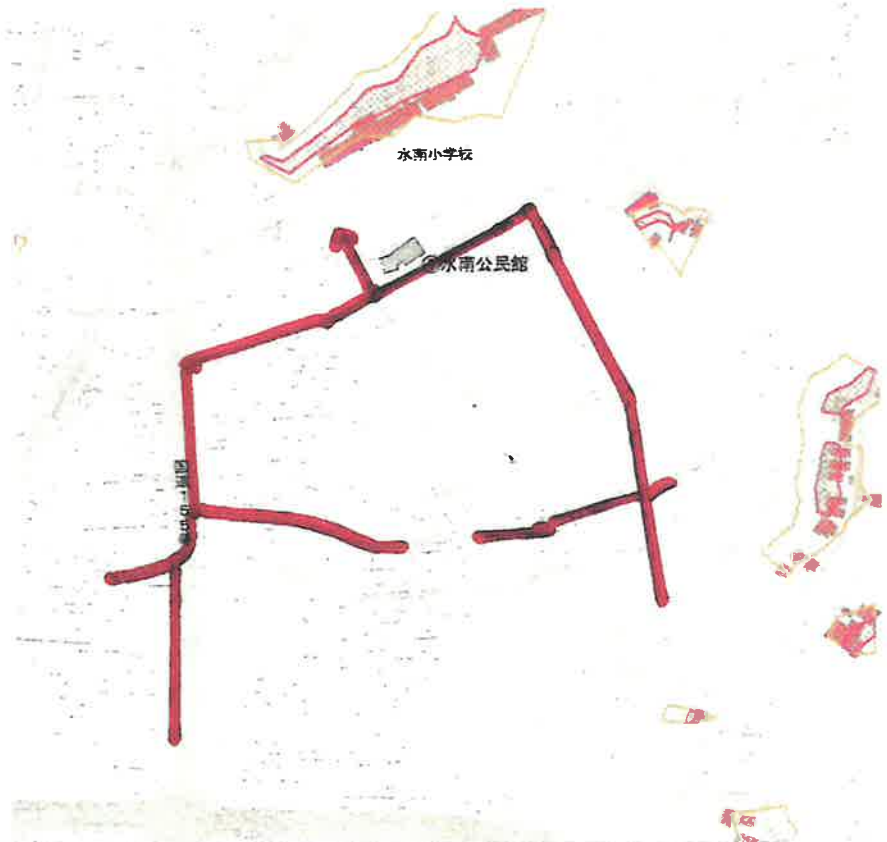
マンション・介護施設との防災避難訓練時の防災計画の共有など。

マンションには管理組合があり、介護施設には施設長が見えられ、防災計画が作られているはずですが、良くわからないので、防災マップの作成が出来ませんでした。

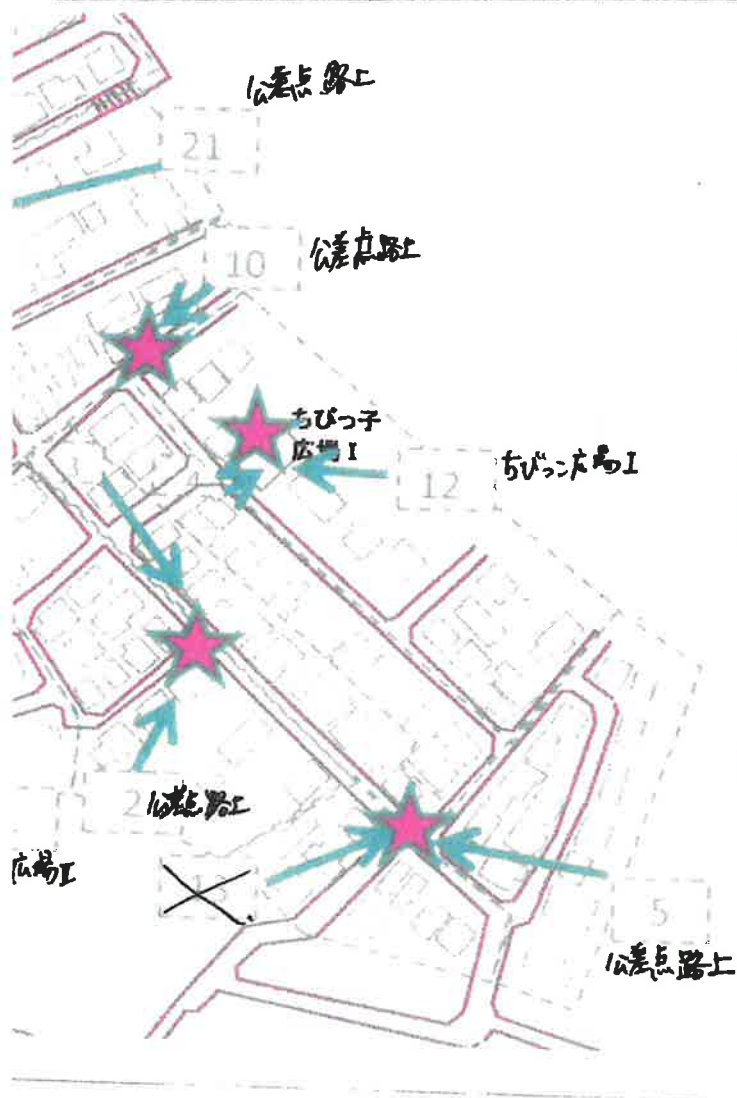
番号	設置場所	設置場所	収納箱	番号	設置場所	設置場所	収納箱
16	11	村井工業社宅 南壁面	壁付け	67	75-1	伊勢谷務宅	自立
17	46	田上辰郎宅	自立	68	72-1	加藤鈴男宅	壁付け
18	72	成瀬利夫宅 前	自立	69	80	森川宅 南	壁付け



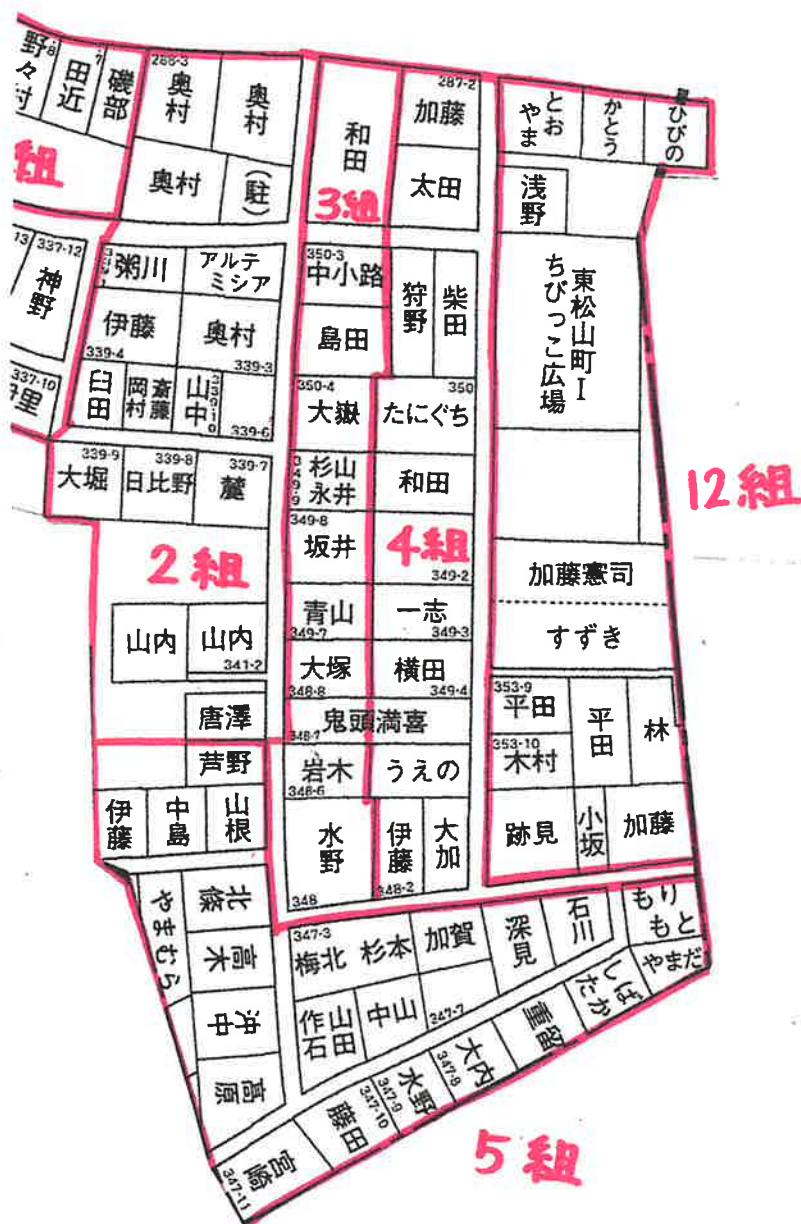
東松山町(南)5組
一時集合場所
吉川稔宅 西駐車場
避難経路図
避難場所
水南小学校校庭



番号	設置場所	設置場所	収納箱	番号	設置場所	設置場所	収納箱
13	348	大加恭輔宅 東	壁付け	111	155-21	深津宅ごみ集積所	自立
14	279	栗本宅 南角	自立	113	155-93	中田泰正宅 東ごみ集積場	自立
15	339-1	神野進宅 北	自立	114	155-30	榎谷敏夫宅 東ごみ集積場	自立
64	257	野口四二宅 車庫	壁付け	119	273-4	加藤 寛宅 北側	自立
65	350	堀田大輔宅 東	壁付け	120	343-2	高原 久宅 南側	自立
66	335-4	杉藤清治宅	壁付け	121	352	ちびっこ広場1	自立



東松山町(東)4組
一時集合場所
ちびっこ広場 I
避難経路図
避難場所
水南小学校校庭

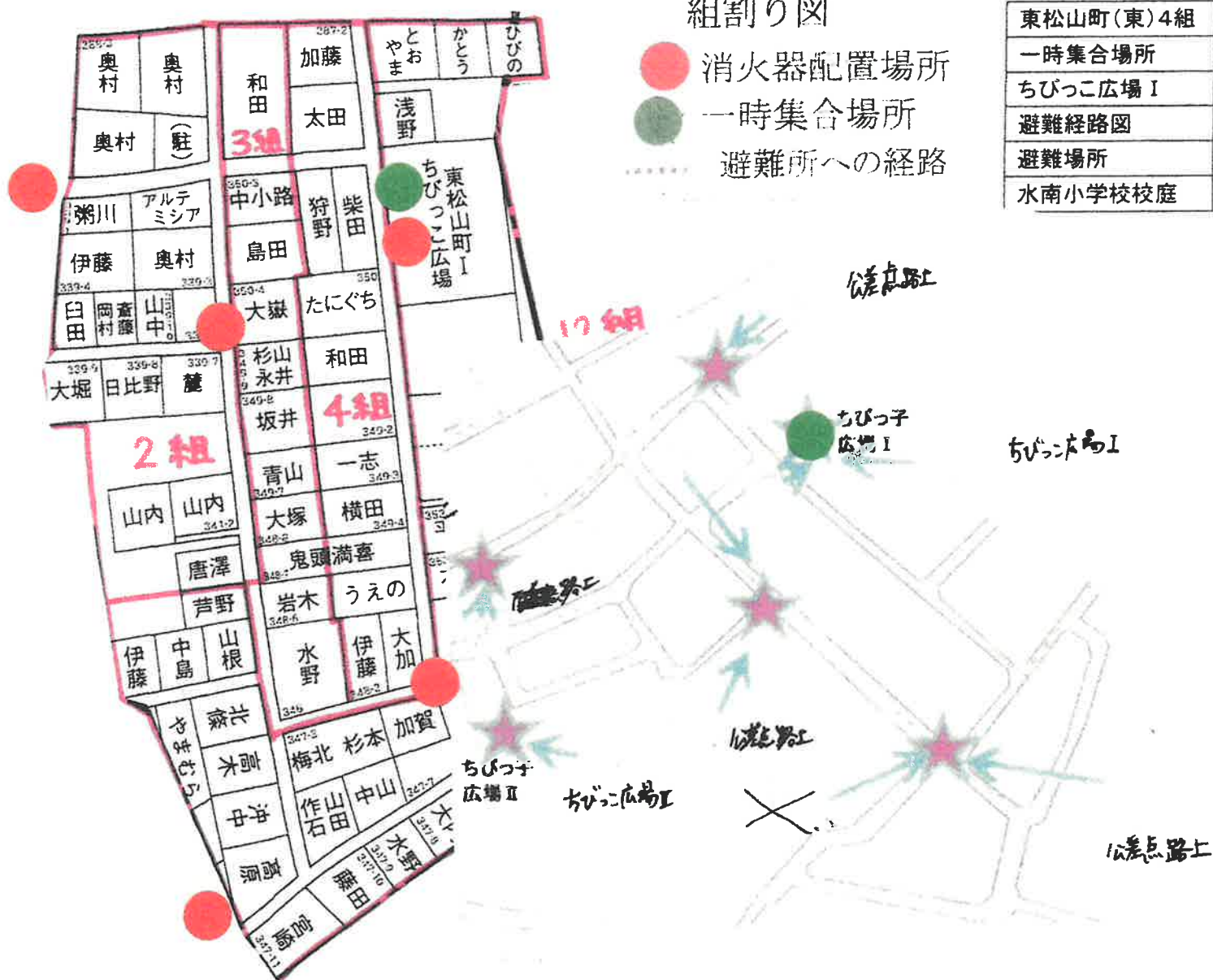


番号	設置場所	設置場所	収納箱	番号	設置場所	設置場所	収納箱
13	348	大加恭輔宅 東	壁付け	111	155-21	深津宅ごみ集積所	自立
14	279	栗本宅 南角	自立	113	155-93	中田泰正宅 東ごみ集積場	自立
15	339-1	神野進宅 北	自立	114	155-30	榎谷敏夫宅 東ごみ集積場	自立
64	257	野口四二宅 車庫	壁付け	119	273-4	加藤 寛宅 北側	自立
65	350	麓真佐義宅 東	壁付け	120	343-2	高原 久宅 南側	自立
66	335-4	杉藤清治宅	壁付け	121	352	ちびっこ広場1	自立
94	238-2	水谷孝宅	自立				

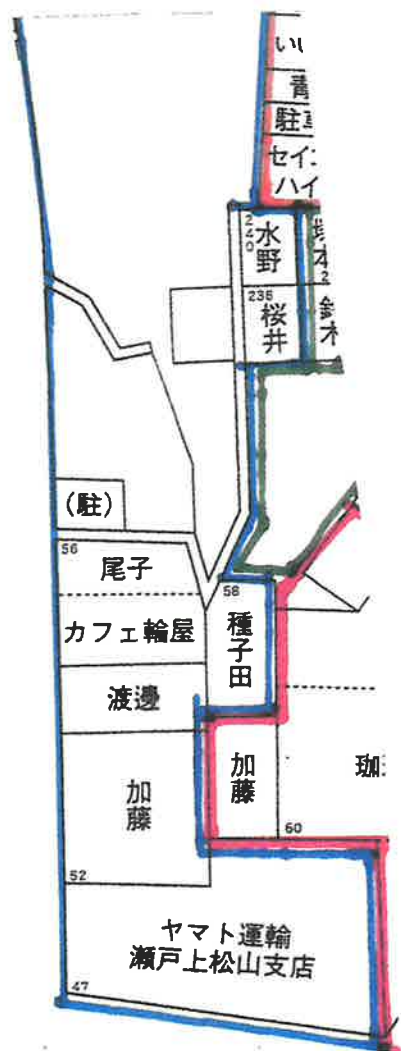
組割り図

- 消火器配置場所
- 一時集合場所
- 避難所への経路

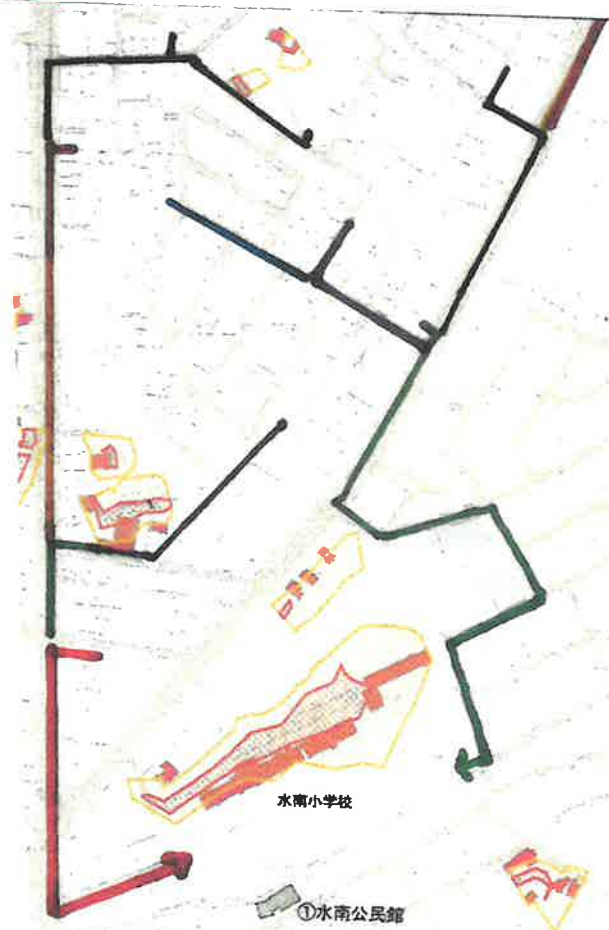
東松山町(東)4組
一時集合場所
ちびっこ広場 I
避難経路図
避難場所
水南小学校校庭



番号	設置場所	設置場所	収納箱	番号	設置場所	設置場所	収納箱
22	1-62	内田浩宅県道側倉庫	壁付け	99	2-151	石本関宅前	自立
23	1-81	瀧本英清宅西	壁付け	100	1-220	丸太公園資源ごみ置き場	自立
24	2-147	福岡俊夫宅電柱横	自立	115	1-99	山内和子宅北東電柱横	自立
58	1-15	武田絵付け	自立	116	1-139	福井順子宅北側電柱	自立
59	1-115	上松山町集会所	自立	117	2-276	野田和美宅電柱左側	自立
60	1-270	木戸口土建南建物	自立	118	2-347	近藤君代宅	自立
98	2-315	早坂猛宅西道路掲示板	自立	123	2-107	水野潔方東角電柱南	自立



上松山町5組
一時集合場所
1-260三浦宅南側
避難経路図
避難場所
水南小学校校庭



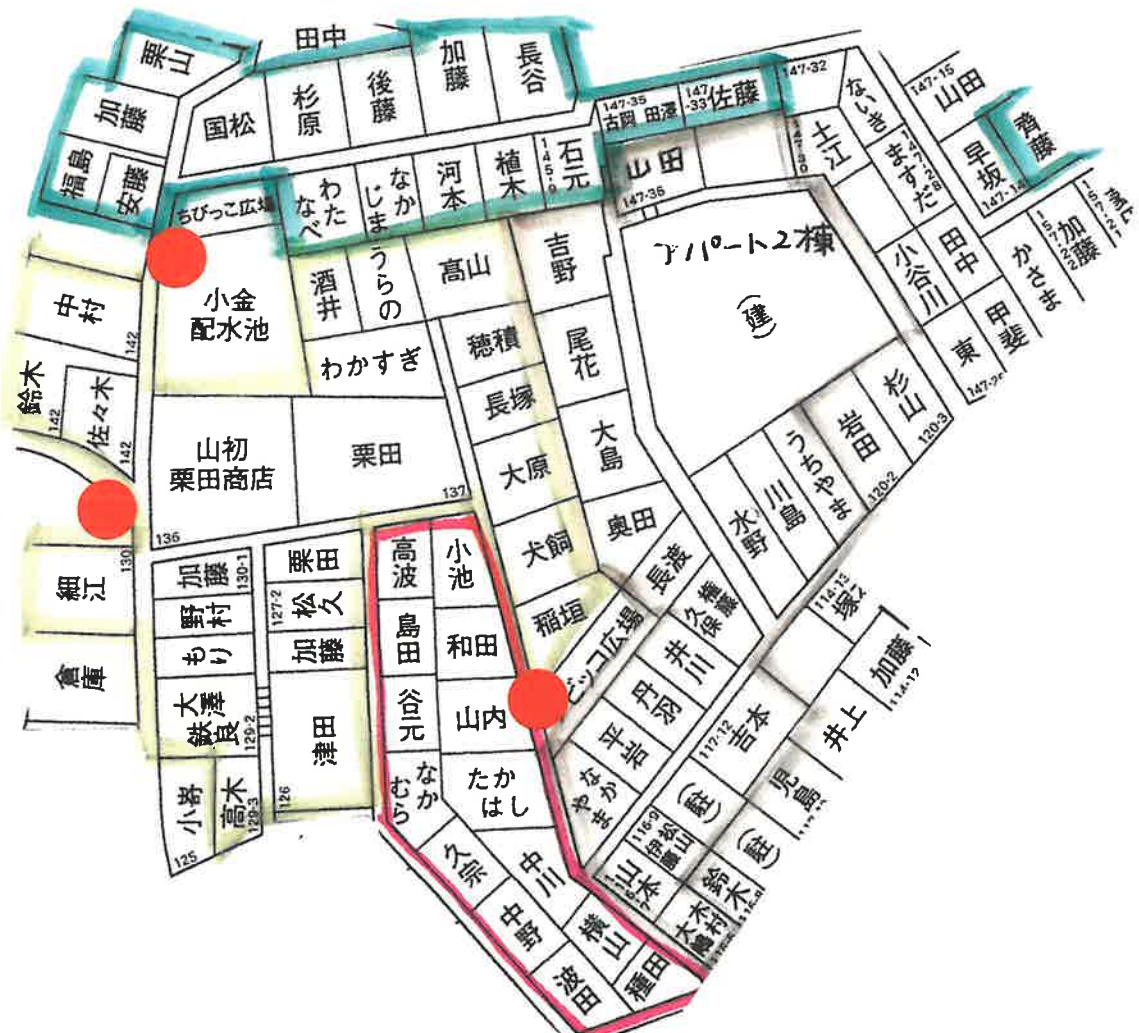
組割り図

- 消火器配置場所
- 一時集合場所
- 避難所への経路

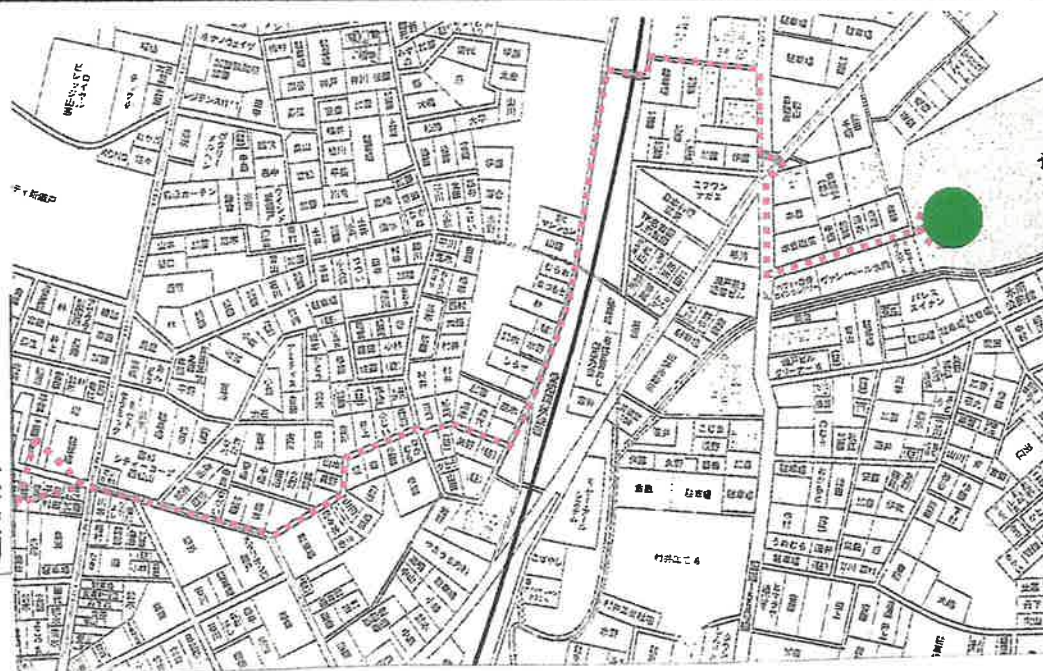
番号	設置場所	設置場所	収納箱	番号	設置場所	設置場所	収納箱
7	81	横井宅 北	自立	63	89-2	ART 小金西駐車場東 *	壁付け
8	69	金神社駐車場	自立	95	114-2	ちびっ子公園西	自立
9	42	佐々木平二宅前	自立	96	122-8	稲垣茂光南公園ゴミ置き場	自立
61	39	陶生病院東側道路横	自立	97	81-29	鈴木正宣宅 前	自立
62	72	金神社入り口消火栓	自立				



小金町 8 組 10 組 11 組
一時集合場所
金神社駐車場
避難経路図
避難場所
水南小学校校庭



番号	設置場所	設置場所	収納箱	番号	設置場所	設置場所	収納箱
25	137-6	西尾孝二宅 南	自立	86	46-5	近藤優子宅 東	壁付け
26	34	吉田笑子宅 西	壁付け	87	133-2	西村八郎宅 東	壁付け
27	125-5	伊藤喬弘宅 東	自立	109	131-4	加藤俊輔宅 北ブロック塀	壁付け
85	171-2	加藤秀志宅	自立				

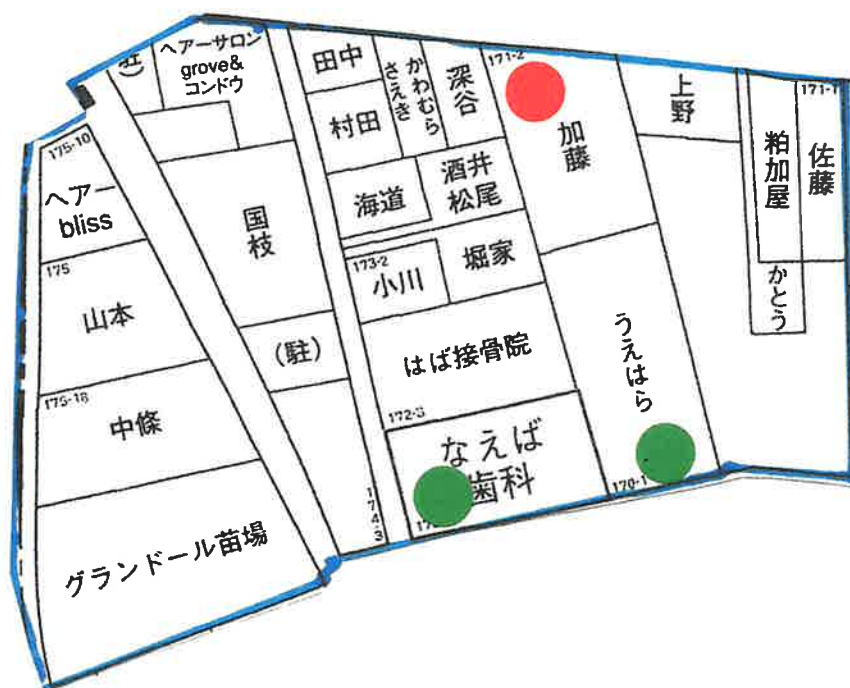


苗場町1組
一時集合場所
上原正和 敷地内駐車場
避難経路図
避難場所
水南小学校校庭

避難所への経路

組割り図

- 消火器配置場所
- 一時集合場所
- 避難所への経路



番号	設置場所	設置場所	収納箱	番号	設置場所	設置場所	収納箱
28	114	小熊秀雄宅 西	自立	82	26	青山一郎宅	壁付け
29	74	アクシス総合設備(株) 西	自立	83	127	青山製型所	壁付け
30	14	松本駐車場 南フェンス	壁付け	84	68	中島松雄宅 東	壁付け



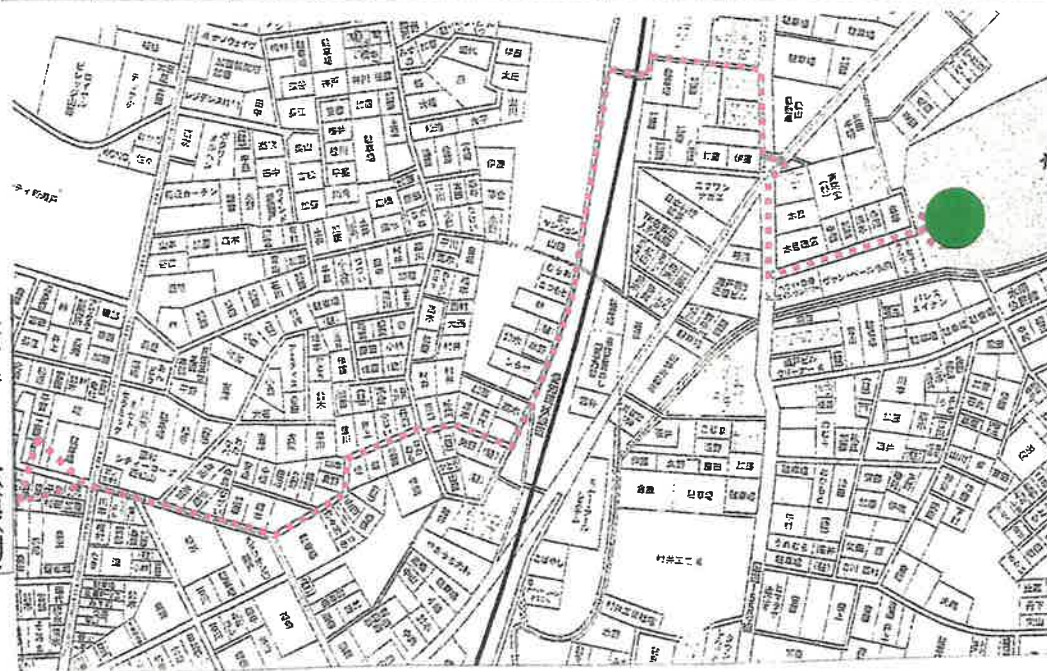
水南町2組
一時集合場所
大谷歯科クリニック北側 陶生病院職員駐車場
避難経路図
避難場所
水南小学校校庭

組割り図

- 消火器配置場所
- 一時集合場所
- 避難所への経路



番号	設置場所	設置場所	収納箱	番号	設置場所	設置場所	収納箱
25	137-6	西尾孝二宅 南	自立	86	46-5	近藤優子宅 東	壁付け
26	34	吉田笑子宅 西	壁付け	87	133-2	西村八郎宅 東	壁付け
27	125-5	伊藤喬弘宅 東	自立	109	131-4	加藤俊輔宅 北ブロック塀	壁付け
85	171-2	加藤秀志宅	自立				

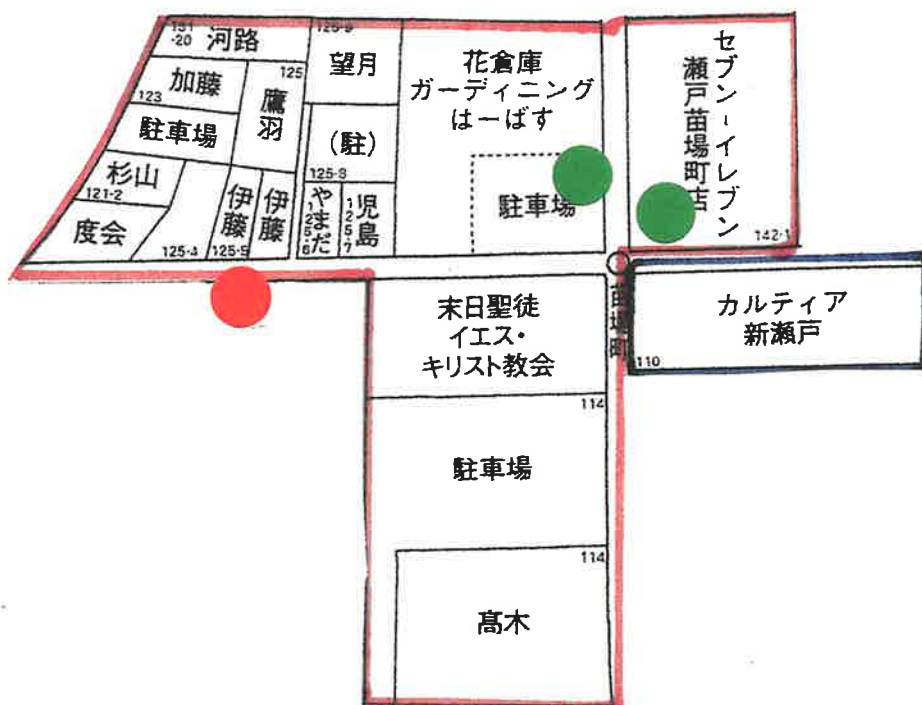


苗場町3組
一時集合場所
はーばす苗場店駐車場
避難経路図
避難場所
水南小学校校庭

避難所への経路

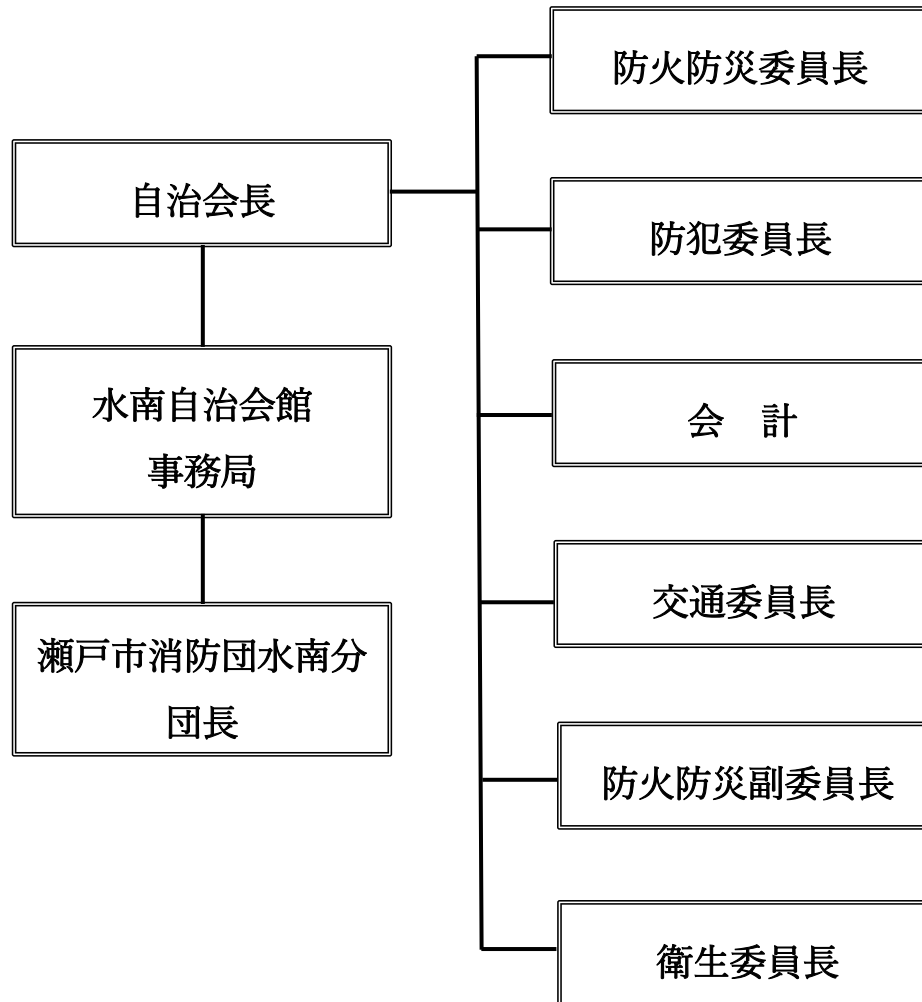
組割り図

- 消火器配置場所
- 一時集合場所
- 避難所への経路



資料 2 自主防災組織図

【自主防災組織図】



【町内会長】

町 名
進陶町
小金町
追分町
東横山町（南）
東横山町（北）
東松山町（南）
東松山町（北）
東松山町（東）
上松山町
北松山町
西松山町
西松山町（西）
水南町
苗場町
新瀬戸ヒルズ
パークシティ新瀬戸
エムズシティ新瀬戸
セラノマチ

資料3 避難所

水南連絡避難所共通ルール

避難所開設・運営役割分担表

水南小学校データ

水南公民館データ

市内指定緊急避難場所・指定避難所

水南連区避難所共通ルール

1. この避難所は、地域の防災拠点です。避難者全員が協力し避難所を運営する気持ちがないと避難所運営はできません。避難者は積極的に運営側になりましょう。
2. この避難所の運営が長期にわたる場合は、必要な事項を協議するため行政担当者、施設関係者、避難者などの代表からなる避難所運営委員会（以下「委員会」という。）を組織します。
 - (1) 委員会は、原則として毎日午前9時と午後5時に定例会議を行います。
 - (2) 委員会の運営組織として、総務・名簿・情報広報・物資・救護・環境・ボランティアの運営班を編成します。なお、運営スタッフの増減やニーズにより、柔軟に各班の統合、分割、新設する事を考慮します。
 - (3) 委員会は、全ての避難者に対し公平公正に接することを基本としますが、災害時に完全に公平公正な対応はできないことを避難者はご理解願います。
3. 避難所は、電気、水道などライフラインが復旧するところを目処に閉鎖することを基本とします。家屋が被害を受け、住めない状態の場合は、仮設住宅等に入居するまでとします。
4. 避難者は、家族単位で登録することを基本とします。
 - (1) 入所時には受付に申し出て「避難者名簿」を記入提出してください。
 - (2) 避難所を退出するときは、委員会（受付）に転居先を連絡してください。
 - (3) 犬、猫などの動物類を室内に入れることは禁止し、ケージなどに入れるとともに他の避難者に影響を及ぼさないようにしてください。また、避難所にペットを連れてきた方は、委員会にその旨を届け出てください。
5. 避難スペースは決められた場所のみとし、運営委員会スペース、更衣室、授乳スペース、物資置場などには立ち入らないでください。また、避難場所の移動をお願いすることがありますので、委員会の指示に従ってください。
6. 食料、物資は、原則として全員に配給できるまで配給しないことを基本とします。
 - (1) 食料、生活物資は委員会の決めた順序ごとに配給します。ただし、災害時要配慮者はこの限りではありません。
 - (2) 配給は、避難所の避難者に限らず、近隣の人等にも等しく行います。
 - (3) ミルク・おむつなどの要望がある避難者は、委員会にお伝えください。ただし、すべての要望に応えることはできないためあらかじめご了承ください。
7. 原則として起床は午前7時、消灯は午後9時としますが、状況により変更することがあります。
8. トイレの清掃は、①午前9時、②午後1時、③午後6時の1日3回、避難者が交代で行います。
9. ゴミは、指定の場所に分別してください。
10. 金銭等の貴重品は、各自で責任を持って管理してください。
11. 避難所敷地内は禁酒・禁煙とします。
12. その他、ここに決められていないことは、その都度委員会において判断し柔軟に対応します。

【避難所開設・運営 役割分担表】

《活動班の役割分担》

《役割の詳細》

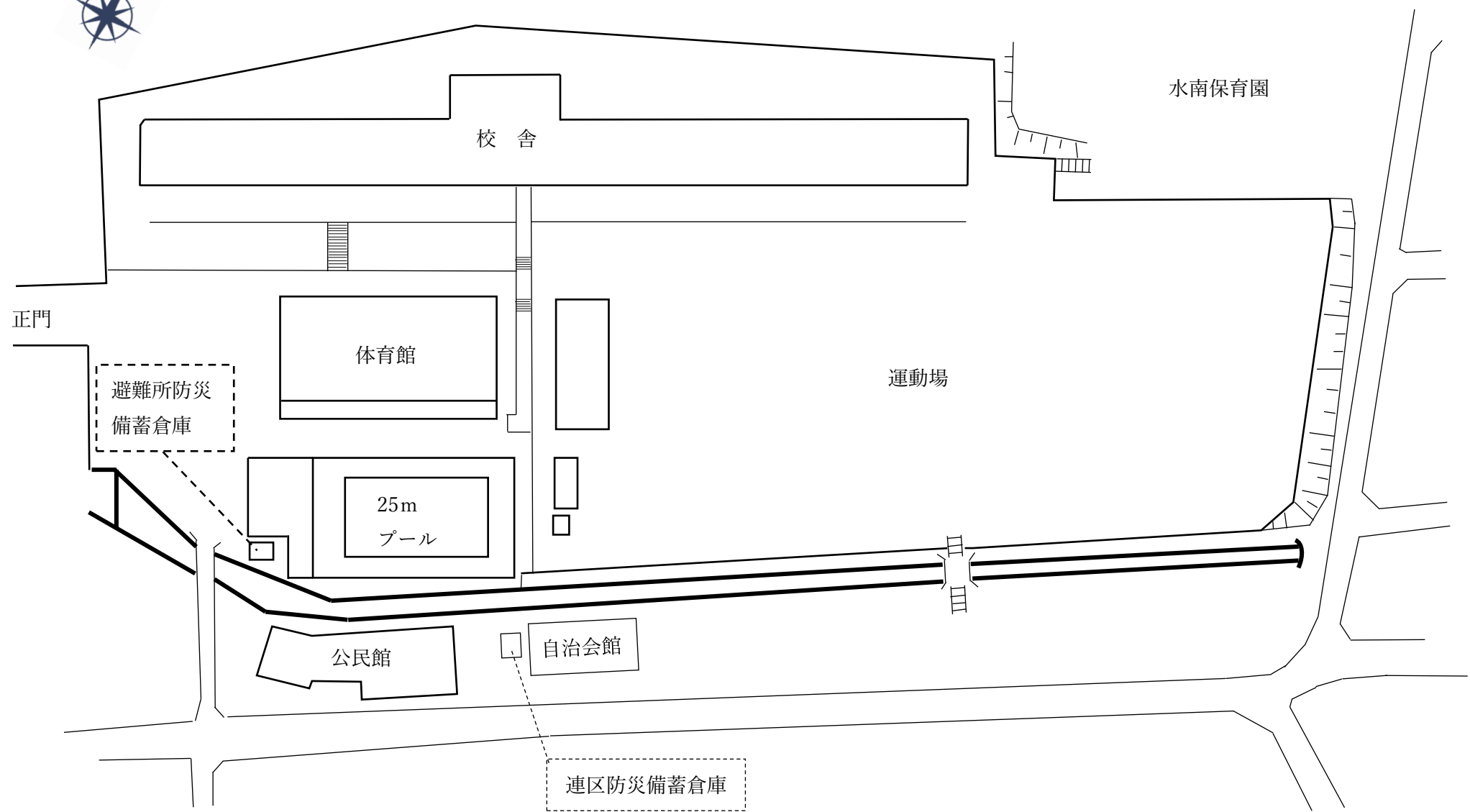
【総務班】 <u>自治会長</u> 進陶町 小金町 西迫分町	① 避難所内のレイアウト ② 避難所運営会議の運営 ③ 避難所運営チェックの実施 ④ 瀬戸市災害対策本部への連絡 ⑤ 避難所ルールの見直し
【名簿班】 <u>防火防災委員長</u> 東横山町（南）・（北） 東松山町（南）	① 避難者名簿の作成管理 ② 避難所利用者数の把握 ③ 退所者の管理 ④ 外泊者の管理 ⑤ 安否確認への対応 ⑥ 来客対応（マスコミ・訪問者等） ⑦ 郵便物対応
【情報広報班】 <u>防犯委員長</u> 東松山町（北）・（東） 上松山町	① 情報の収集・整理 ② 情報掲示板の管理 ③ 取材対応 ④ 各種支援窓口の設置調整
【物資班】 <u>交通委員長</u> 北松山町 西松山町 西松山町（西）	① 物資の把握 ② 物資の確保 ③ 物資の受け入れ ④ 物資の保管 ⑤ 物資の配付 ⑥ 炊き出し
【救護班】 <u>防火防災副委員長</u> 水南町 苗場町 新瀬戸ヒルズ	① 救護室の設置 ② 応急手当 ③ エコノミークラス症候群 ④ 熱中症対策 ⑤ 感染症対策
【環境班】 <u>衛生委員長</u> パークシティ新瀬戸 エムズシティ新瀬戸 セラノマチ	① ゴミ集積所の管理 ② 風呂の管理 ③ トイレの管理 ④ ペットのルール ⑤ 生活水の確保 ⑥ 飲酒・喫煙に関するルール ⑦ 洗濯について ⑧ 照明（消灯）の管理 ⑨ 見回り（当直） ⑩ 防火・防犯
【ボランティア班】 <u>会 計</u>	① ボランティアの派遣依頼 ② ボランティアの受け入れ

※ 市発行「避難所開設・運営マニュアル」により、避難所を開設・運営していく。

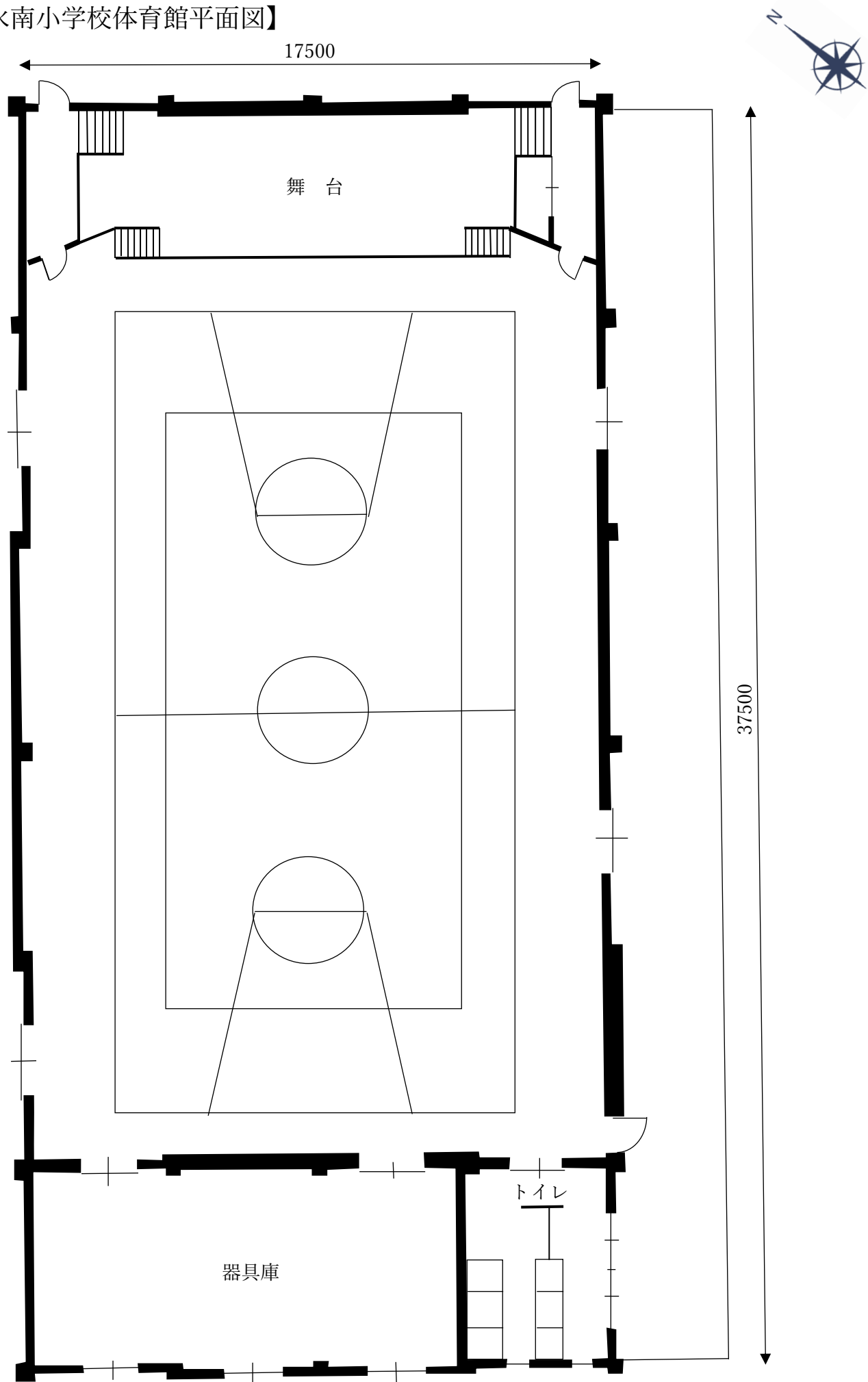
避難所データ（水南小学校体育館）

避難所種別	地震	
所在地	東松山町 1 5 4 番地	
電話番号	0 5 6 1 (8 2) 2 0 8 4	
F A X 番号	0 5 6 1 (8 2) 2 8 2 9	
防災行政無線	水南小学校校長室に保管（個別番号 3 0 5）	
電気	有（体育館にコンセント 5 箇所） ※発電機は防災倉庫にあり、防災倉庫台帳参照	
水道	有 体育館のほか、校舎及び運動場にもあり 生活用水については、プールの水を有効利用考慮	
ガス	なし	
トイレ	女子：洋式 4、男子：洋式 1・小便器 4、多目的トイレ 1 （備蓄倉庫内：仮設トイレ 1）	
ペット可否		
収容人員	直後（1 m ² /人）	3 0 5 人
	初期（2 m ² /人）	1 9 0 人
	長期（3 m ² /人）	9 5 人
	コロナ区画	〇〇区画（3m×3m）
駐車台数	2 2 0 台（グラウンド内 2 0 0 台、体育館西側 2 0 台）	
近隣避難所	①南山中学校（地震）約 1 km ②水野中学校（地震）約 1 km ③道泉小学校（地震）約 1. 2 km ④水南公民館（風水害）約 5 0 m	
※水南小からの距離 （直線距離）		
鍵保管者	①市役所危機管理課（体育館、防災備蓄倉庫、校舎） ②自治会長（体育館、防災備蓄倉庫）	
その他		

【水南小学校配置図】



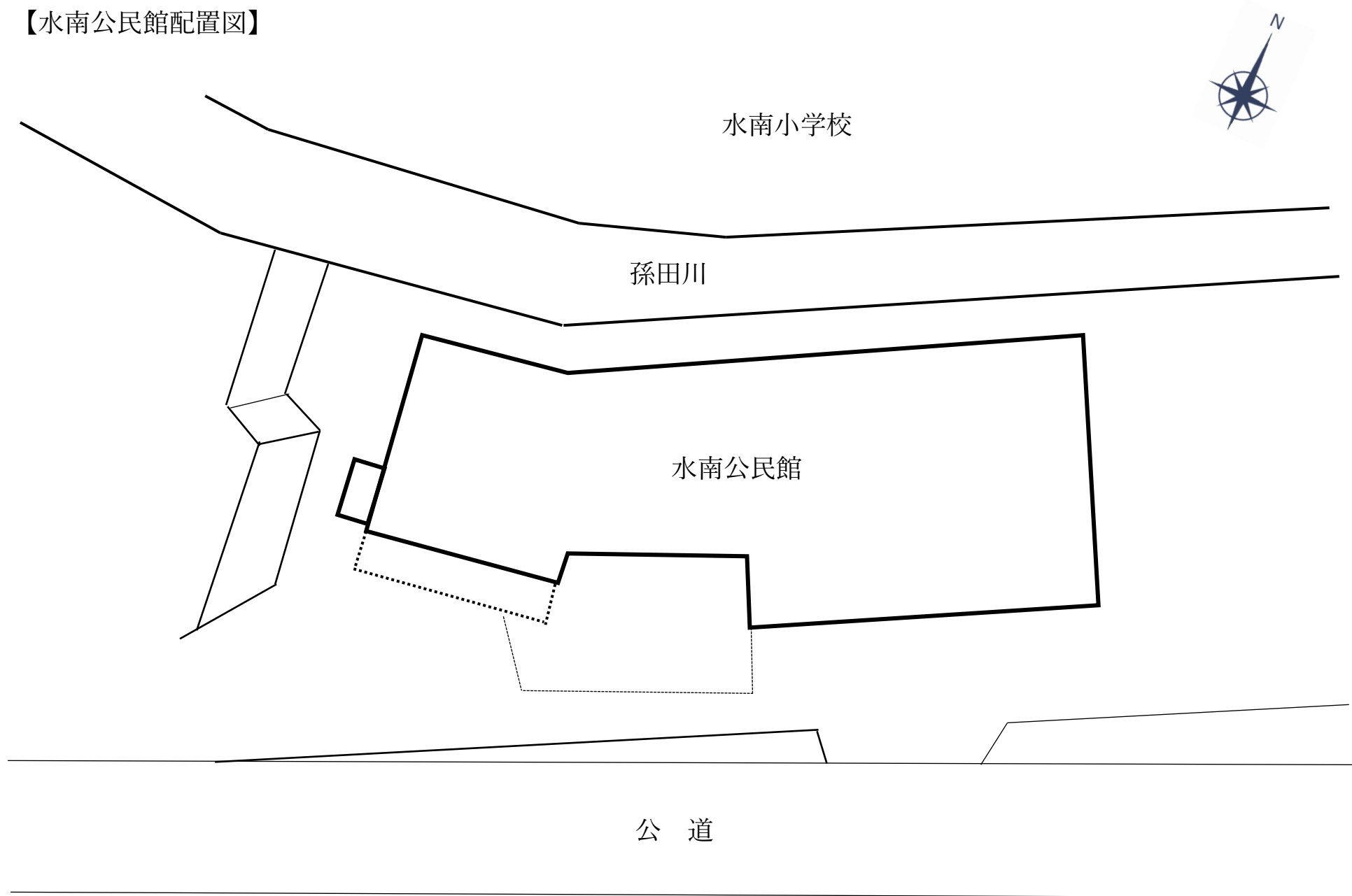
【水南小学校体育館平面図】



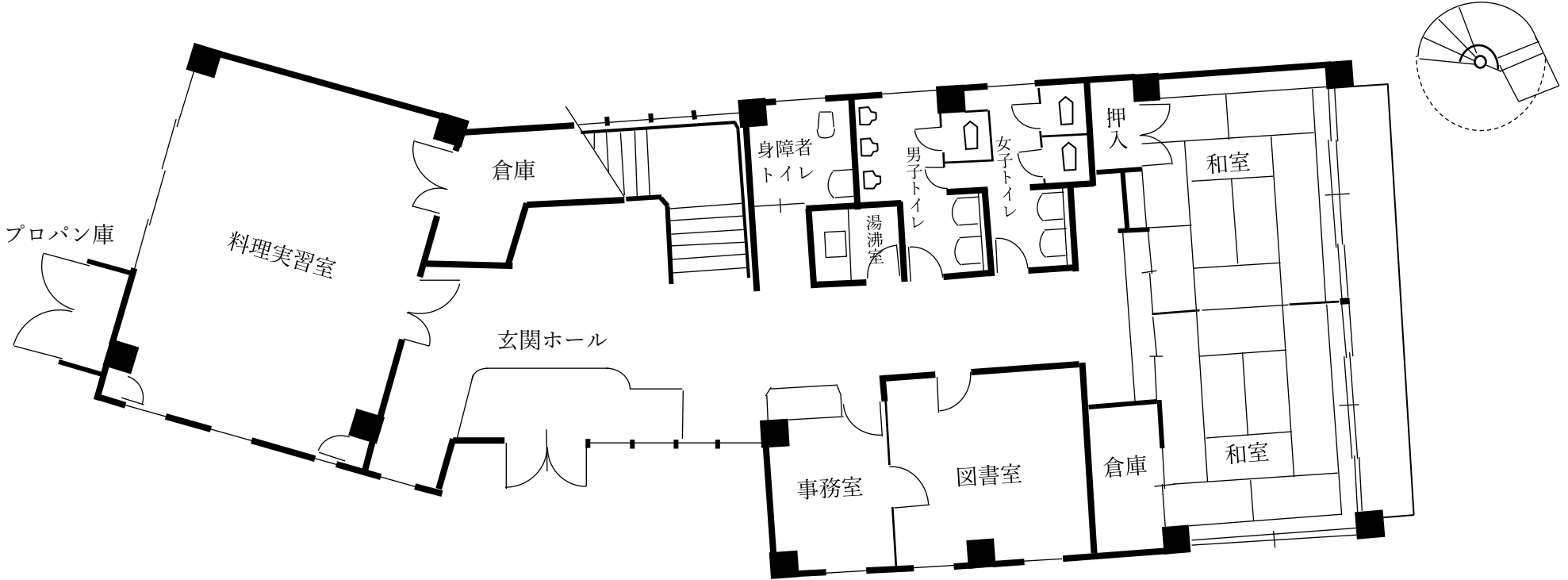
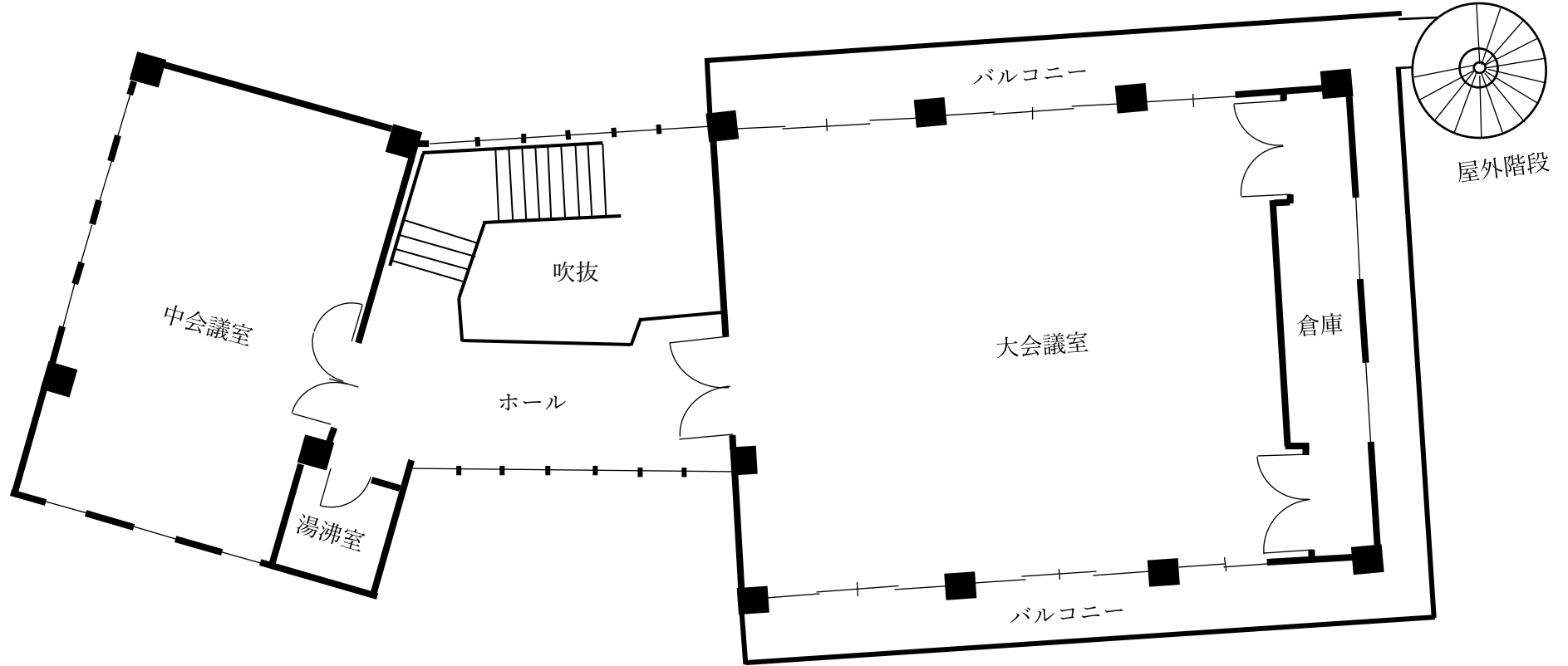
避難所データ（水南公民館）

避難所種別	風水害	
所在地	東松山町 1 5 4 番地	
電話番号	2 1 - 2 5 5 6	
F A X 番号	2 1 - 2 5 5 6	
防災行政無線	水南小学校に保管（個別番号 3 0 5）	
電気	有 ※発電機は防災倉庫にあり、防災倉庫台帳参照	
水道	有	
ガス	LP ガス（建物西側ボンベ庫）	
トイレ	女子：洋式 2、男子：洋式 1・小便器 3、多目的トイレ：洋式トイレ 1 （備蓄倉庫内：仮設トイレ 1）	
ペット可否		
収容人員	直後（1 m ² /人）	1 2 5 人
	初期（2 m ² /人）	7 5 人
	長期（3 m ² /人）	4 0 人
	コロナ区画	
駐車台数	公民館敷地 9 台 公民館西広場 1 1 台	
近隣避難所 ※水南公民館からの距離 （直線距離）	①南山中学校（地震）約 1 km ②水野中学校（地震）約 1 km ③道泉小学校（地震）約 1. 2 km ④道泉地域交流センター（風水害）約 1. 2 km ⑤效範公民館（風水害）約 1 km	
鍵保管者	①公民館長 ②公民館事務協力員	
その他		

【水南公民館配置図】



【水南公民館平面図】



資料 5 - 1 (1) 指定緊急避難場所 令和 5 年 4 月 1 日公告

名称	異常な現象の種類						所在地
	(地震(39))		(風水害(23))				
	地震	大規模な火事	洪水	崖崩れ・土砂災害	及び地滑り	内水氾濫	
窯神グラウンド	グラウンド						東安戸町 30-1
旧道泉小学校	運動場						道泉町 44
瀬戸SOLAN小学校	運動場						道泉町 76-1
道泉地域交流センター			センター内				道泉町 53-5
陶祖公園	野球場等						藤四郎町 42
旧深川小学校	運動場						宮脇町 53
深川公民館			館内				宮脇町 53
旧古瀬戸小学校	運動場						古瀬戸町 70
古瀬戸公民館			館内				西拝戸町 16-10
旧東明小学校	運動場						東明町 50
東明公民館			館内				西拝戸町 16-3
にじの丘学園	運動場						中山町 1-57
祖母懐公民館			館内				上ノ切町 43
南公園	野球場等						西茨町 113-44 外
陶原小学校	運動場						原山町 1-3
水無瀬中学校	運動場						原山町 1
県立瀬戸工科高等学校	運動場						東権現町 22-1
陶原公民館			館内				熊野町 98
長根小学校	運動場						東長根町 166
聖カピタニオ女子高等学校	運動場						西長根町 137
長根公民館			館内				城屋敷町 22
平町公園	公園内						平町 3 丁目 142
效範小学校	運動場						效範町 1 丁目 1
東山小学校	運動場						東山町 71
県立瀬戸高等学校	運動場						東山町 1 丁目 5
效範公民館			館内				北山町 39
水南小学校	運動場						東松山町 154
水南公民館			館内				東松山町 154
市民公園	野球場等						上本町 1
水野小学校	運動場						小田妻町 2 丁目 22

名称	異常な現象の種類						所在地
	(地震)		(風水害)				
	地震	大規模な火事	洪水	崖崩れ・土砂災害	及び地滑り	内水氾濫	
水野中学校	運動場						日の出町 34
県立瀬戸北総合高等学校	運動場						本郷町 260
水野地域交流センター				館内			中水野町 1 丁目 150
西陵小学校	運動場						すみれ台 1 丁目 77
南山中学校	運動場						ひまわり台 5 丁目 1
西陵地域交流センター				センター内			はぎの台 1 丁目 1
定光寺公園	公園内						定光寺町 50
品野台小学校	運動場						上品野町 1234
掛川小学校	運動場						下半田川町 592-41
品野中学校	運動場						広之田町 2-5
品野台地域交流センター				センター内			上品野町 1211
上半田川町民会館				館内			上半田川町 362-1
下半田川町民会館				館内			下半田川町 842
下品野小学校	運動場						品野町 6 丁目 223
下品野地域交流センター				館内			品野町 6 丁目 116
幡山東小学校	運動場						八幡町 455
山口公民館				館内			田中町 108
本地会館				館内			駒前町 20-1
幡山西小学校	運動場						幡西町 203
幡山中学校	運動場						幡中町 106
幡山公民館				館内			幡山町 71
県立瀬戸西高等学校	運動場 (体育館)						緑町 1 丁目 140
新郷地域交流センター				センター内			東赤重町1丁目 100
原山小学校	運動場						原山台 3 丁目 98
萩山小学校	運動場						萩山台 2 丁目 22
光陵中学校	運動場						萩山台 9 丁目 244
八幡小学校	運動場						八幡台 3 丁目 1
原山公民館				館内			原山台 8 丁目 163
萩山公民館				館内			萩山台 4 丁目 2-2
八幡公民館				館内			八幡台 1 丁目 145-2

※指定緊急避難場所と指定避難所は、相互に兼ねることができる。 (※災害対策基本法第49条の8)

(2) 指定避難所 (地震)

27校

令和5年4月1日公告

名称	収容場所	収容定員(目安)			所在地
		長期 (3 m ² /人)	初期 (2 m ² /人)	直後 (1 m ² /人)	
旧道泉小学校	体育館	100	200	320	道泉町 44
瀬戸SOLAN 小学校	体育館・柔剣道場	265	535	870	道泉町 76-1
旧深川小学校	体育館	80	160	255	宮脇町 53
旧古瀬戸小学校	体育館	95	190	305	古瀬戸町 70
旧東明小学校	体育館	95	190	310	東明町 50
にじの丘学園	体育館	400	800	1,300	中山町 1-57
陶原小学校	体育館	135	275	445	原山町 1-3
水無瀬中学校	体育館・柔剣道場	210	420	685	原山町 1
長根小学校	体育館	95	190	310	東長根町 166
效範小学校	体育館	95	195	315	效範町 1 丁目 1
東山小学校	体育館	95	190	305	東山町 71
水南小学校	体育館	95	190	305	東松山町 154
水野小学校	体育館	95	190	310	小田妻町 2 丁目 22
水野中学校	体育館・柔剣道場	270	540	880	日の出町 34
西陵小学校	体育館	95	190	305	すみれ台 1 丁目 77
南山中学校	体育館・柔剣道場	280	565	915	ひまわり台 5 丁目 1
品野台小学校	体育館	110	220	360	上品野町 1234
掛川小学校	体育館	85	165	270	下半田川町 592-41
品野中学校	体育館・柔剣道場	290	575	935	広之田町 2-5
下品野小学校	体育館	95	190	310	品野町 6 丁目 223
幡山東小学校	体育館	95	190	305	八幡町 455
幡山西小学校	体育館	95	190	305	幡西町 203
幡山中学校	体育館・柔剣道場	275	550	890	幡中町 106
原山小学校	体育館	95	190	305	原山台 3 丁目 98
萩山小学校	体育館	95	190	305	萩山台 2 丁目 22
光陵中学校	体育館・柔剣道場	290	580	945	萩山台 9 丁目 244
八幡小学校	体育館	95	190	305	八幡台 3 丁目 1
小計		4,120	8,250	13,370	

※全ての災害において、市内全域で相当な被害が予測される場合には、全指定避難所（地震・風水害）50ヶ所を順次または同時開設する場合もある。

資料4 防災備蓄倉庫一覽

防災備蓄倉庫一覽

[illegible]

倉庫No.1 瀬戸市危機管理課管理

令和6年4月現在

No.	内容	数量	備考
1	アルファ米	1000 食	
2	500ml飲料水	1008 本	
3	2L飲料水	42 本	
4	毛布(真空)	150 枚	
5	間仕切り(WT-120)	4組	
6	間仕切り(WT-140)	2 組	
7	間仕切り(WT-180)	4 組	
8	大型間仕切り(プライベートルーム)	1 張	
9	エアーマット(20 枚入、ポンプ付)	1 箱	
10	簡易給水槽 1000L	1 個	
11	組立トイレ(ドントコイ)	1 基	
12	折り畳み式簡易トイレ(ベンリートイレ)	4 個	
13	簡易トイレ(ボックストイレ)	6 個	
14	パーソナルテント(トイレ用テント)	4 張	
15	災害用トイレ処理セット100回分	10 箱	
16	投光器(三脚付)	4 基・脚	
17	コードリール	4 個	
18	発電機(ガス)GE900P	1 台	
19	発電機(ガス)MGC901GP	1 台	
20	LPガスボンベ(5L)	2 本	
21	ブルーシート	20 枚	
22	感染防止資機材セット	1 箱	
23	段ボールベッド	1 箱	
24	フェイスシールド	10 枚	
25	防護服	6 着	

メモ

鍵の保管者

水南小学校

教頭

水南連区自治会

防火防災委員長

倉庫No.2 自治会管理

令和6年4月現在

No.	内容	数量	備考
1	コードリール 30M	2	
2	発電機 HONDA ガソリン式	1	
3	投光器(三脚付)	2	
4	スコップ	40	
5	バール	40	
6	メガホン	40	
7	ロープ	10	
8	担架	2	
9	エンジンチェンソー	1	
10	折り畳み式リアカー	1	
11	油圧ジャッキ	2	
12	炊き出し用お釜	一式	
13	災害救助用工具	一式	
14	テント	2	
15	拡声器	3	
16	ガソリン携行缶20L	1	
17	土のう袋(100枚入り)	5	
18	レンジャーロープ(200M)	1	
19	ブルーシート(5.4×7.2M)	20	
20	毛布	5	
21	物干し竿	10	
22	バケツ	40	
23	発電機 デンヨーLPガス式	2	
24			
25			

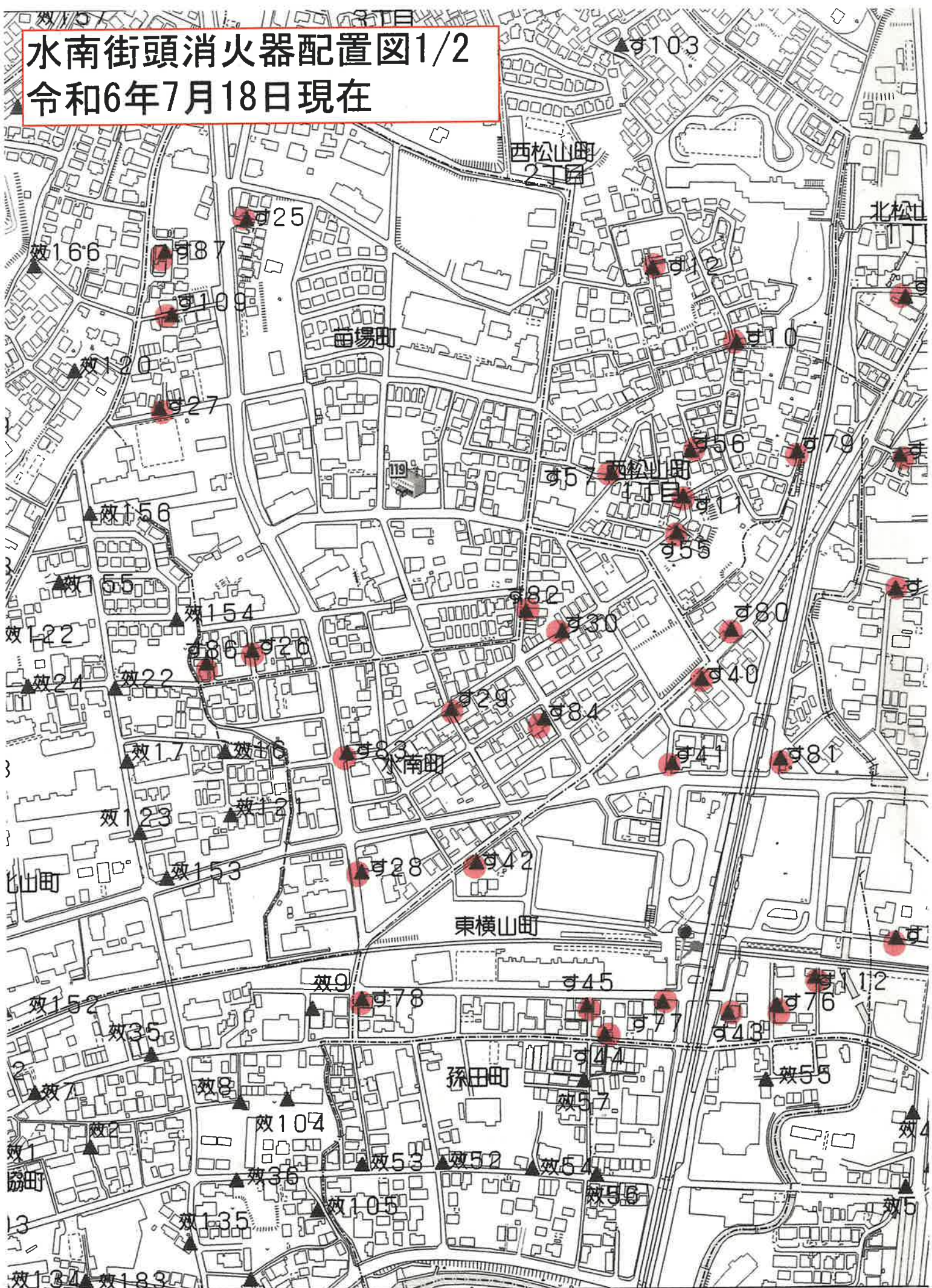
メモ

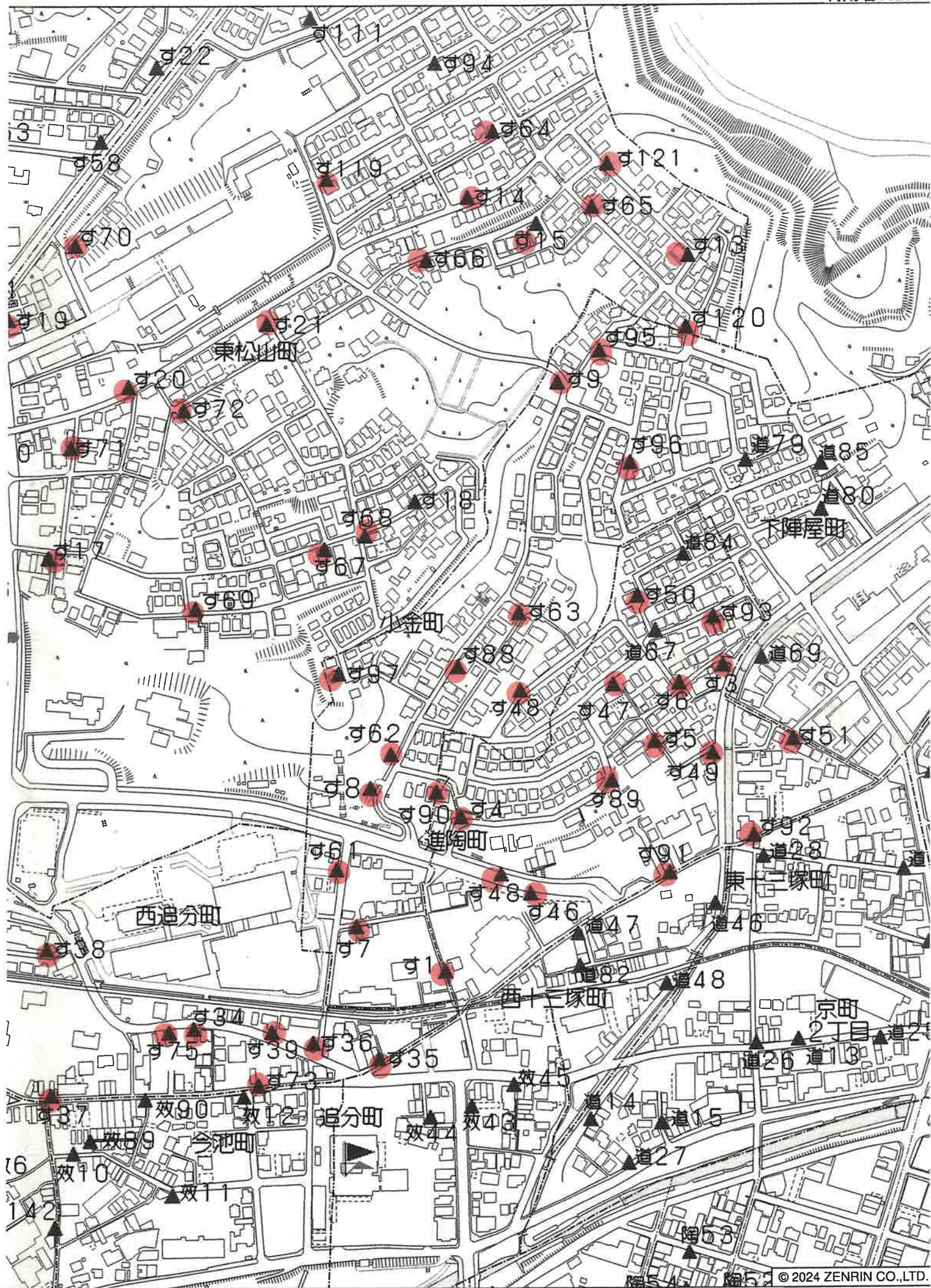
防災倉庫の鍵は自治会事務局及び防火防災委員長が保管する。

資料5 街頭消火器配置図

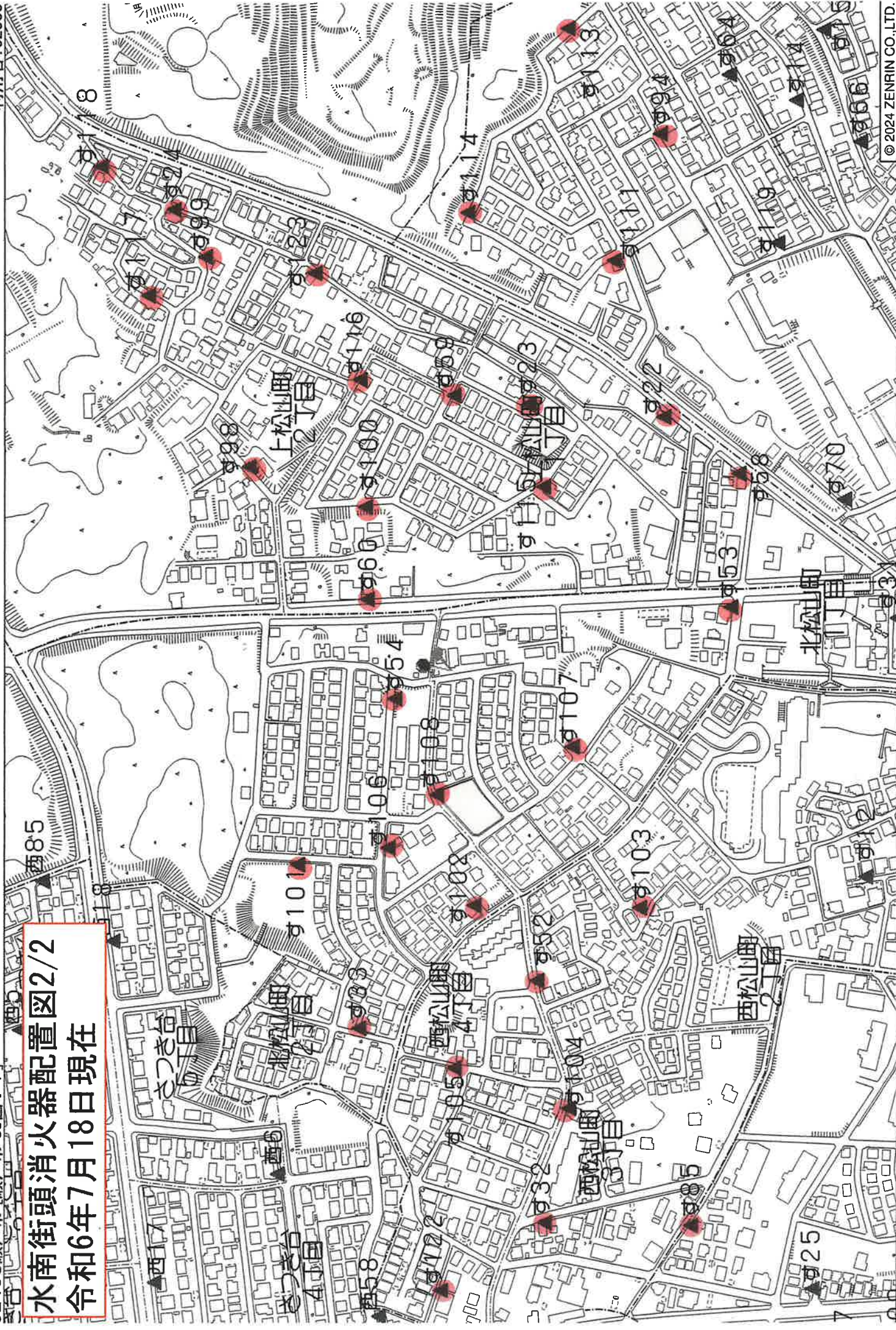
水南街頭消火器配置図1/2

令和6年7月18日現在





水南街頭消火器配置図2/2
令和6年7月18日現在



資料6 家庭での備え

水南連区防災訓練安否確認及び避難行動



地震発生直後からの3日後までの行動

大きな地震が起きたとき、落ち着いて行動するのはむずかしいことです。しかし、いざというときのために、行動できるよう、頭の中でくり返しイメージをしておきましょう。

地震発生

- 1 ●ゆれがおさまってから行動する
●火元を確認する
●出口を確保する



1~2分後

まずは自分の身を守る

- 2 ★自宅にいても安全であれば、無理に避難場所へ行かなくてもよい
●まわりにいる一人暮らしのお年寄りや低学年の子に声をかける
●ラジオやインターネットなどで正しい情報を確認する
●避難すべきか家族と相談をする



3~5分後

- 3 ★津波や土砂災害の危険が予想される地域の人はずちに避難する
●われたガラスなどで足をけがしないように、くつをはく
●非常時の持出品を手取る
●避難するときは、ガスの元栓を閉め、電気のブレーカーを落とす



6~10分後

- 4 ●落下物から身を守る
●たおれそうな建物には近寄らない



10分~数時間後

- 5 ●備蓄品で生活する
●こわれた建物には入らない、近づかない
●ラジオやインターネットなどで正しい情報を確認する
●続けて起こる地震に気をつける
●避難所で過ごす場合は、避難所のルールを守る

1~2日後

3日後



家庭内備蓄の促進

各家庭における7日分以上の食料及び飲料水の備蓄を促進します。

普段から購入しているペットボトル飲料水、食料品、生活必需品等を消費しながら活用（ローリングストック）することで、経済的な負担を抑えつつ家庭内備蓄ができるよう、自主防災組織等と連携、協力し、広報・啓発に努めます。

【家庭内で用意することが望ましいもの】

家庭内非常備蓄品（災害発生日までの間、自活するためのもの。7日分以上を推奨）

主食	アルファ米・レトルト食品（白米、白粥、五目ご飯）・米・インスタント麺、スパゲッティ・クラッカー・切り餅など
主菜・副菜	缶詰（魚介類、肉類、野菜類、シチュー類）・レトルト食品（カレー、パスタソース）・乾燥食品（切り干し大根、干し椎茸、高野豆腐、ひじき、わかめ、昆布）など
汁物	スープ類（みそ汁、わかめスープ、コーンポタージュ）など
調味料	砂糖・塩・みそ・しょうゆ・コンソメなど
嗜好品	あめ玉・チョコレート・スナック菓子・果物缶詰・ふりかけなど
飲料水	長期保存タイプが望ましい。

家庭内非常備蓄資機材

懐中電灯	携帯ラジオ	救急医薬品
衣類・下着類	携帯トイレ	トイレットペーパー
毛布・寝袋	カセットコンロ・ボンベ	乾電池
使い捨てカイロ	マスク	ヘルメット・軍手

非常持出品（災害発生時に最初に持ち出すもの。非常食・飲料水は1～2日分）

非常食、飲料水	携帯トイレ	ティッシュ
懐中電灯	携帯ラジオ	乾電池
救急医薬品・お薬手帳	ヘルメット・軍手	ライター
上着・下着	ナイフ・缶切り・栓抜き	ビニール袋
現金	健康保険証	預金通帳・印鑑

出典：瀬戸市防災備蓄計画より引用

家の耐震性は大丈夫？
家の耐震補強はあるかな？

ブロック塀は壊れないかな？
壊れたとき、近くにいたら
どうなるかな？

玄関がゆがんだり、くつ箱が
倒れたりしていないかな？
外へ出られるかな？

この部屋は、倒れたり、
落ちたりする物がなくて
安全だね！

テレビが落ちないよう、
チェーンなどで留めてあるかな？

食器棚の扉が開いて、
中の食器が落ちてこないかな？
食器が落ちたらどうなるかな？

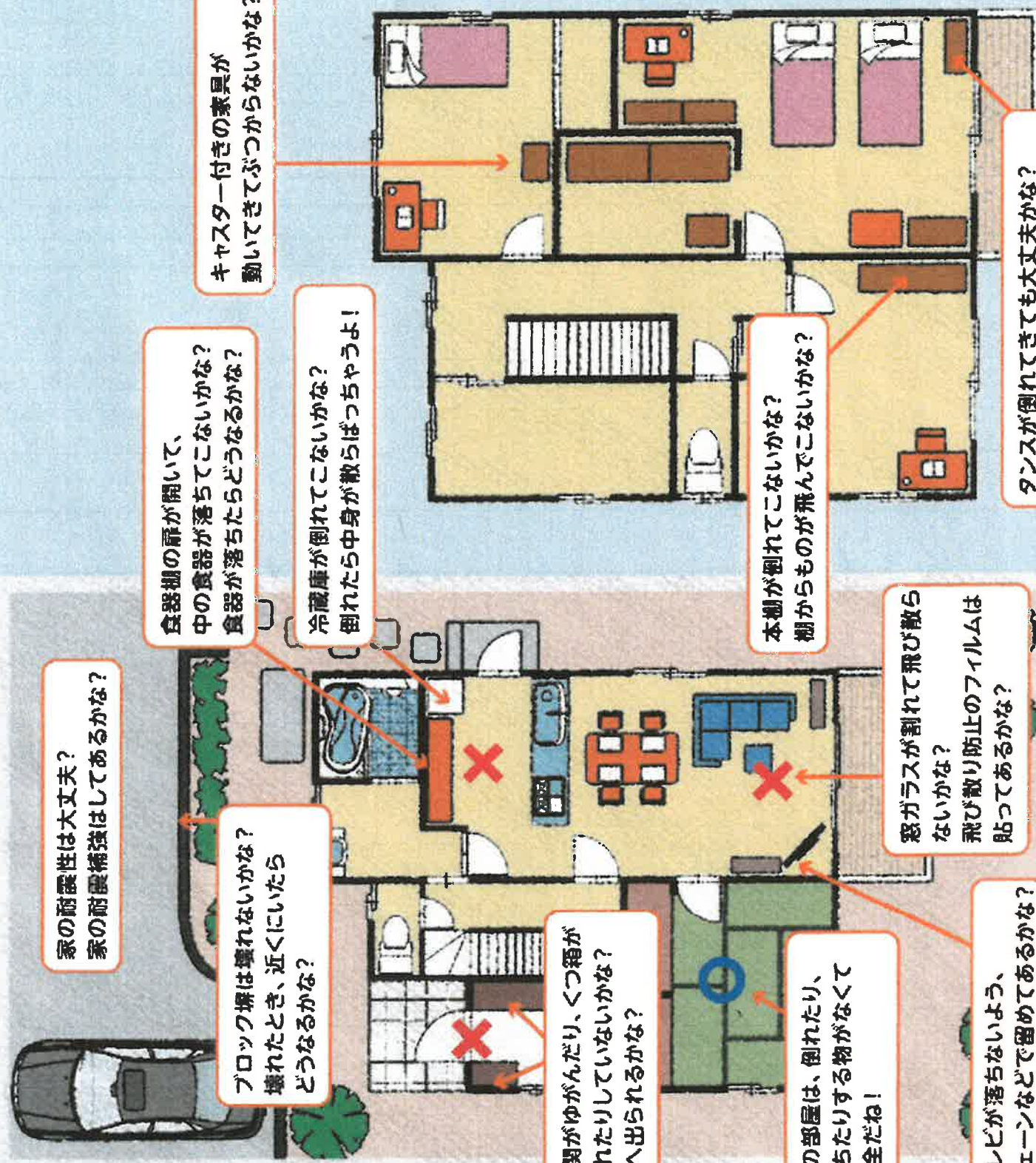
冷蔵庫が倒れてこないかな？
倒れたら中身が散らばっちゃうよ！

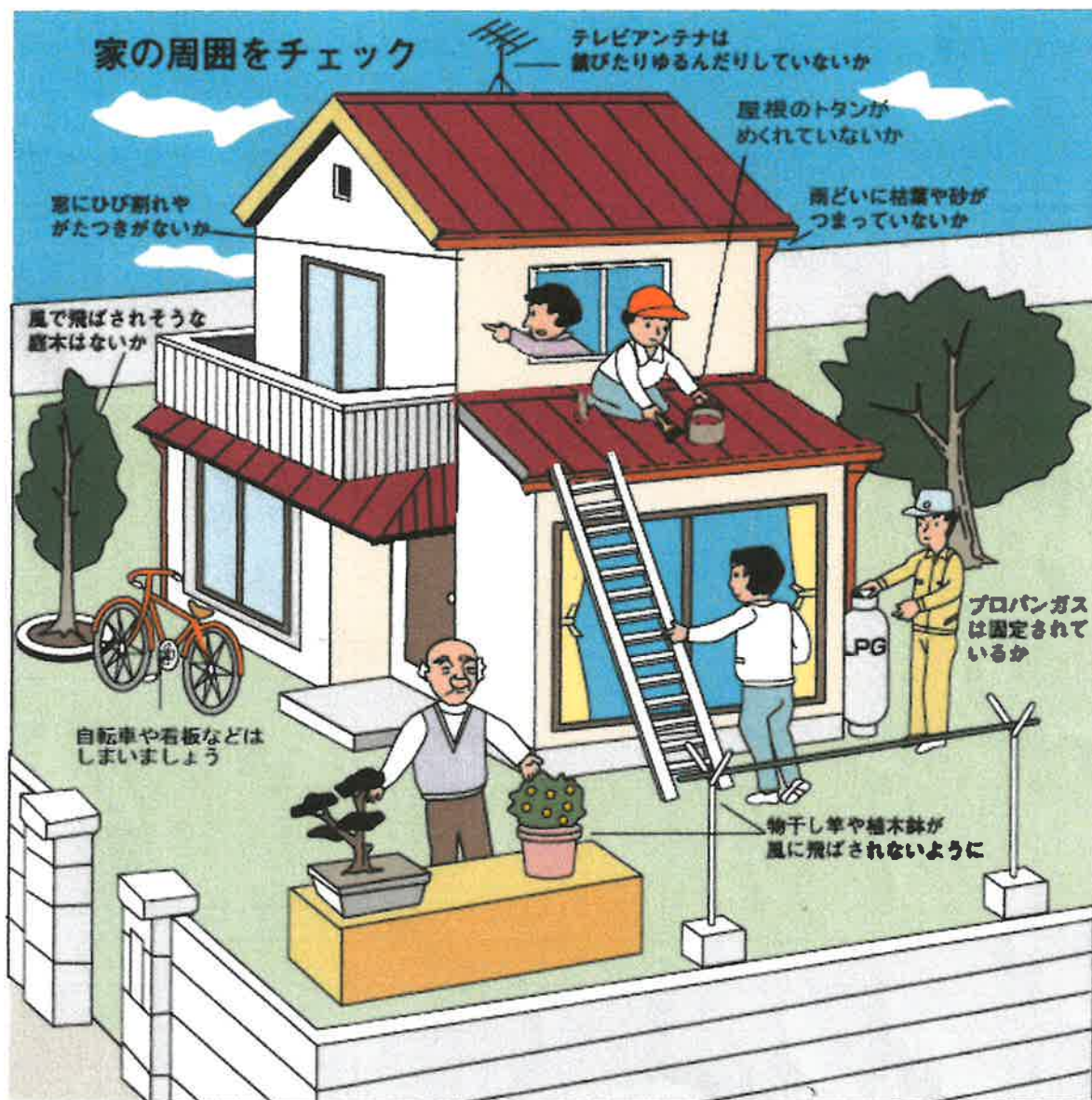
本棚が倒れてこないかな？
棚からものが飛んでこないかな？

窓ガラスが割れて飛び散ら
ないかな？
飛び散り防止のフィルムは
貼ってあるかな？

キャスター付きの家具が
動いてきてぶつからないかな？

タンスが倒れてきても大丈夫かな？
寝ていて下敷きになったりしないかな？





災害情報伝達票

町内会

組

水南連区自治会

組内世帯数	世帯	組内人数	人
-------	----	------	---

被害項目	状況	数量	単位	詳細・備考
倒壊家屋	全壊		棟	
	半壊		棟	
	合計	0	棟	
無事確認世帯	「無事」表示シート確認		世帯	
	声掛けでの「無事」確認		世帯	
	合計	0	世帯	
所在不明世帯	「無事」シート及び声掛け連絡での未確認		件	
応援を要する救助活動	有		件	
	無			
組集合場所参集者			名	
一時集合場所参集者			名	
緊急避難場 水南小学校体育館・グランド			名	
報告者		携帯電話番号	— —	
記入日時	. .	記入時間	AM・PM :	

※ この伝達票は、組長又はその代行者が組集合場所で記入してください。

※ 緊急時のため記入項目は最小限でも構いませんが、変化があった場合続報で伝達願います。

※ 組内の伝令係を決め、この伝達表にて一時集合場所の町内会長又はその代行者へ詳細を報告してください。（町内に一時集合場所が2ヶ所以上ある場合は、予め災害時に町内会長（又は代行者）が居る場所を決めておき、そこに伝達すること。）

※ 町内会長（その代行者）は応援を要する避難活動があれば、町内の参集者を編成して救助に向かわせてください。

※ 町内会長（その代行者） 水南連区自治会への連絡と、状況に応じて応援要請をしてください。
水南自治会館事務局 ☎ 0561 (85) 8171

※ 全組の情報が集まり次第、この伝達票を持って自宅・町域に留まることに危険を感じている人全員を引率し、徒歩で緊急避難場所に向かってください。

水南連区自治会震災時避難計画

水南連区自治会

大地震発生

(震度5弱以上…家の内外で立ってられない)

自分の身を守る行動をとる

(シェイクアウト…姿勢を低く、
頭を守る、動かない)



家庭内での確認

- ・ 電気ブレーカ ・ ガス元栓OFF
- ・ 家族の安否確認
- ・ 出口の確保 ・ 非常持出袋
- ・ 各家庭の安全確認シート取付
- ・ 避難情報はラジオサンキュー
(コミュニティFM放送84.5MHz)

組集合場所へ集合
災害情報伝達票の作成
(組長、その補助者)

要介護者支援 (お助け隊)



救難 (近隣の共助)

(各組伝令)

(被害情報伝達 ・ 救援要請)



一時集合場所への移動

町内会への報告

- ・ 災害情報伝達票の受取り
及び集計
- ・ 災害情報伝達集計表の作成
- ・ 救援人員派遣の手配
- ・ 自治会との打ち合せ
救援要請

水南自治会館への報告

☎ 0561 (85) 8171

- ・ 災害情報伝達集計表の受取り
- ・ 救援人員派遣の手配



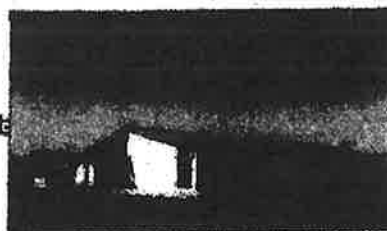
緊急避難場所への移動

水南小学校体育館・グランド

※自宅、組地域に危険を感じる人全員

・ 緊急避難所の開設

連絡・打ち合わせ



瀬戸市・警察署・消防署との打ち合わせ・要請